



ユーザー指南

固件版本：2.7.x

最終更新日：2025年7月31日

SOS

MOTORCYCLE BLUETOOTH®
COMMUNICATION SYSTEM WITH MESH INTERCOM™



ファームウェアのバージョンは2.7.xであり、本書は、バージョン2.7シリーズのすべてのファームウェアアップデートに適用されます。

始める前に

Sena Motorcyclesアプリ

Sena Motorcyclesアプリは、**Google Play Store**または**App Store**からダウンロードできます。



WAVE Intercomアプリ

WAVE Intercomアプリは、**Google Play Store**または**App Store**からダウンロードできます。



Waveインターコム™の詳細は、sena.comで、Waveインターコムユーザーガイドをご覧ください。

Windowsパソコン/Mac用50 Series Updater Software

50 Series Updater Softwareは、sena.comからダウンロードできます。

目録

1. モーターサイクル用BLUETOOTH コミュニケーションシステムと メッシュインターコムについて	8
1.1 主な特徴	8
1.2 各部の名称	9
1.2.1 ヘッドセット（メインユニット）	9
1.2.2 クランプ	9
1.3 同梱品	10
2. 装着方法	11
2.1 クランプで取り付ける	11
2.2 接着型マウントアダプターで取り付ける	12
2.3 マイクを交換する	14
2.3.1 ケーブルブームマイク	14
2.3.2 ケーブルマイク	15
2.4 イヤホン	15
2.5 外部メッシュインターコムアンテナ	15
3. 基本操作	16
3.1 ボタン	16
3.2 本書で使用するマーク	16
3.3 電源オン/電源オフ	17
3.4 充電中	17
3.5 バッテリー残量を確認する	18
3.6 音量の調整	18
4. メインユニットと他のBLUETOOTHデバイスを ペアリングする	19
4.1 スマートフォンをペアリングする	19
4.2 2台目の電話ペアリング	20

4.3	プロフィールを選択してペアリング：HFP (ハンズフリー) またはA2DP (オーディオ)	21
4.3.1	電話選択ペアリング - HFP (ハンズフリー) プロフィール	21
4.3.2	メディア選択ペアリング - A2DP (オーディオ) プロフィール	22
4.4	GPSペアリング	23
5.	スマートフォンを使用する	24
5.1	電話をかける/電話に出る	24
5.2	Siri、Googleアシスタント	24
5.3	スピードダイヤル	25
5.3.1	スピードダイヤルプリセットを割り当てる	25
5.3.2	スピードダイヤルを使用する	25
6.	オーディオコントロール	26
6.1	Bluetoothデバイスで音楽を再生する	26
6.2	ミュージックシェアリング	27
7.	メッシュインターコム	28
7.1	メッシュインターコムとは？	28
7.1.1	オープンメッシュ	29
7.1.2	グループメッシュ	29
7.2	メッシュバージョンの切り替え	30
7.3	メッシュインターコムを開始する	30
7.4	オープンメッシュで通話する	30
7.4.1	チャンネル設定 (初期値：チャンネル1)	31
7.5	グループメッシュで通話する	32
7.5.1	グループメッシュの作成	32
7.5.2	既存のグループメッシュへの参加	33
7.6	マイクのオン/オフ (初期値：有効)	35

7.7	オープンメッシュとグループメッシュを切り替える	35
7.8	メッシュリクエスト (Mesh Reach-Out) を送信	36
7.9	メッシュをリセット	36
8.	WAVEインターコム	37
8.1	Waveインターコムを開始する	37
8.2	Waveインターコムとメッシュインターコムを切り替える	37
9.	BLUETOOTHインターコム	38
9.1	インターコムペアリング	38
9.1.1	スマートインターコムペアリング (SIP) を使用する	38
9.1.2	ボタンを使用する	39
9.2	2人で通話する	40
9.3	マルチウェイインターコム	41
9.3.1	3人で通話する	41
9.3.2	4人で通話する	42
9.3.3	マルチウェイインターコムを終了する	43
9.4	インターコムユーザーと3人で通話する	43
9.5	グループインターコム	44
9.6	Bluetoothインターコム参加者とのメッシュインターコムカンファレンス	45
9.7	ユニバーサルインターコム	49
9.8	2ウェイユニバーサルインターコム参加者とのメッシュインターコム通話	50
10.	FMラジオを聴く	51
10.1	FMラジオのオン/オフ	51

10.2 ラジオ局を検索して保存する	51
10.3 ラジオ局をスキャンして保存する	52
10.4 テンポラリ・プリセット	53
10.5 プリセットしたラジオ局を聞く	53
10.6 地域の選択	53
11. アンビエントモード	54
12. 音声コマンド	55
13. GoPro音声コマンド	57
13.1 GoProカメラを接続する	57
13.2 GoPro音声コマンドを使用する	58
14. 機能の優先順位とファームウェアのアップデート	59
14.1 機能の優先順位	59
14.2 ファームウェアアップデート	59
14.2.1 WiFi充電ケーブル	59
14.2.2 Windowsパソコン/Mac用50 Series Updater Software	59
15. 設定	60
15.1 メインユニットでの設定	60
15.1.1 すべてのペアリングを削除する	61
15.1.2 リモコンのペアリング	61
15.2 ソフトウェアの設定	61
15.2.1 スピードダイヤル	61
15.2.2 チャンネル設定 (初期値：チャンネル1)	61
15.2.3 言語	61
15.2.4 メッシュリクエスト (初期値：無効)	62
15.2.5 イコライザー (初期値：ミュージックバランス)	62

15.2.6	オーディオブースト (初期値：有効)	62
15.2.7	VOX電話 (初期値：有効)	62
15.2.8	VOXインターコム (初期値：無効)	63
15.2.9	VOX感度 (初期値：3)	63
15.2.10	Bluetoothインターコムオーディオマルチタスク (初期値：無効)	63
15.2.11	インターコムオーディオオーバーレイ感度 (初期値：3)	64
15.2.12	オーディオオーバーレイ音量 (初期値：無効)	64
15.2.13	HDインターコム (初期値：有効)	64
15.2.14	HDボイス (初期値：有効)	65
15.2.15	スマートボリュームコントロール (初期値：無効)	65
15.2.16	サイドトーン (初期値：無効)	65
15.2.17	音声アシスタント (初期値：有効)	65
15.2.18	音声プロンプト (初期値：有効)	66
15.2.19	RDS AF設定 (初期値：無効)	66
15.2.20	FM局ガイダンス (初期値：有効)	66
15.2.21	Advanced Noise Control™ (初期値：有効)	66
16.	トラブルシューティング	67
16.1	パワーリセット	67
16.2	設定初期化	68

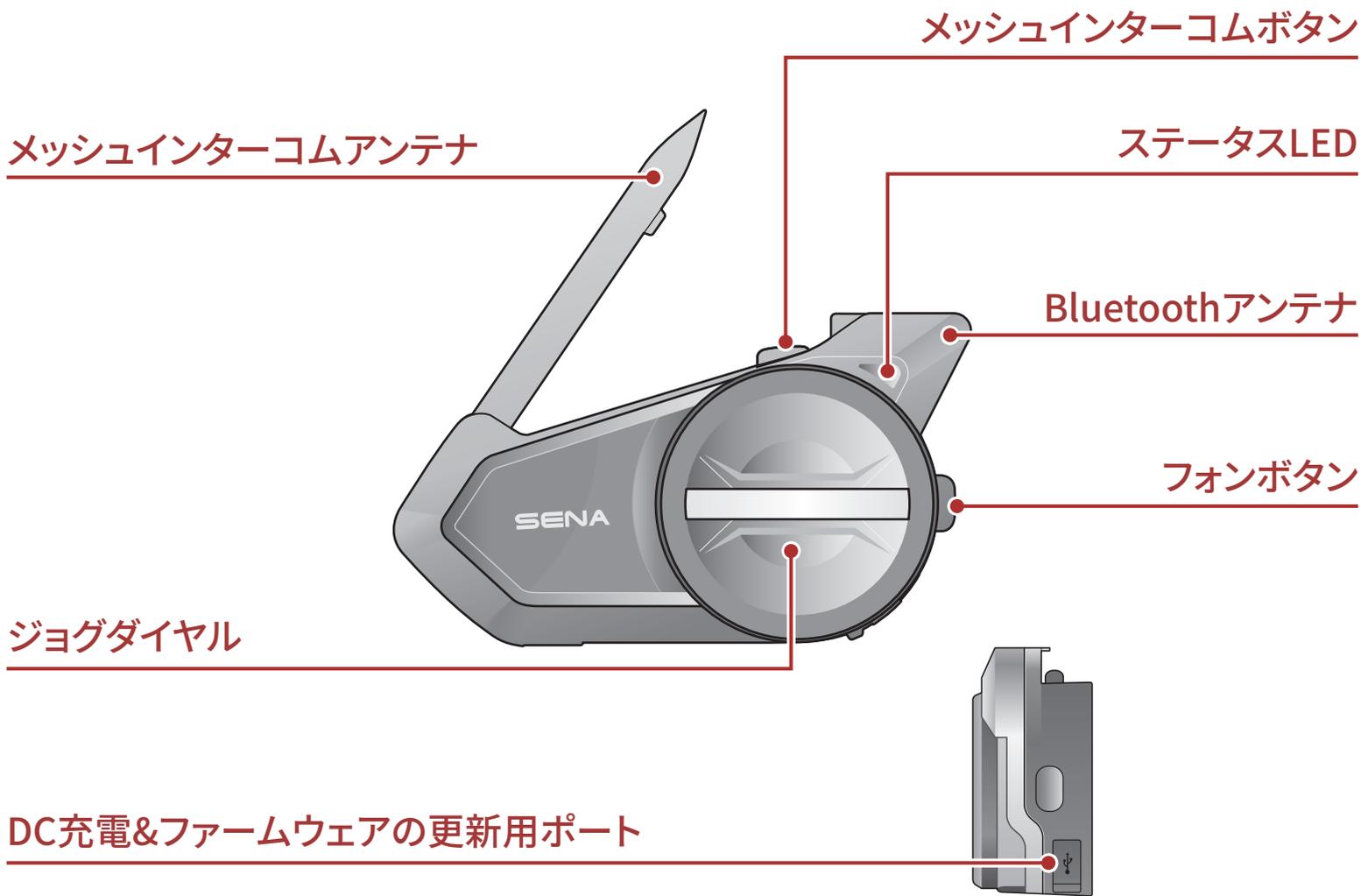
1. モーターサイクル用BLUETOOTH コミュニケーションシステムと メッシュインターコムについて

1.1 主な特徴

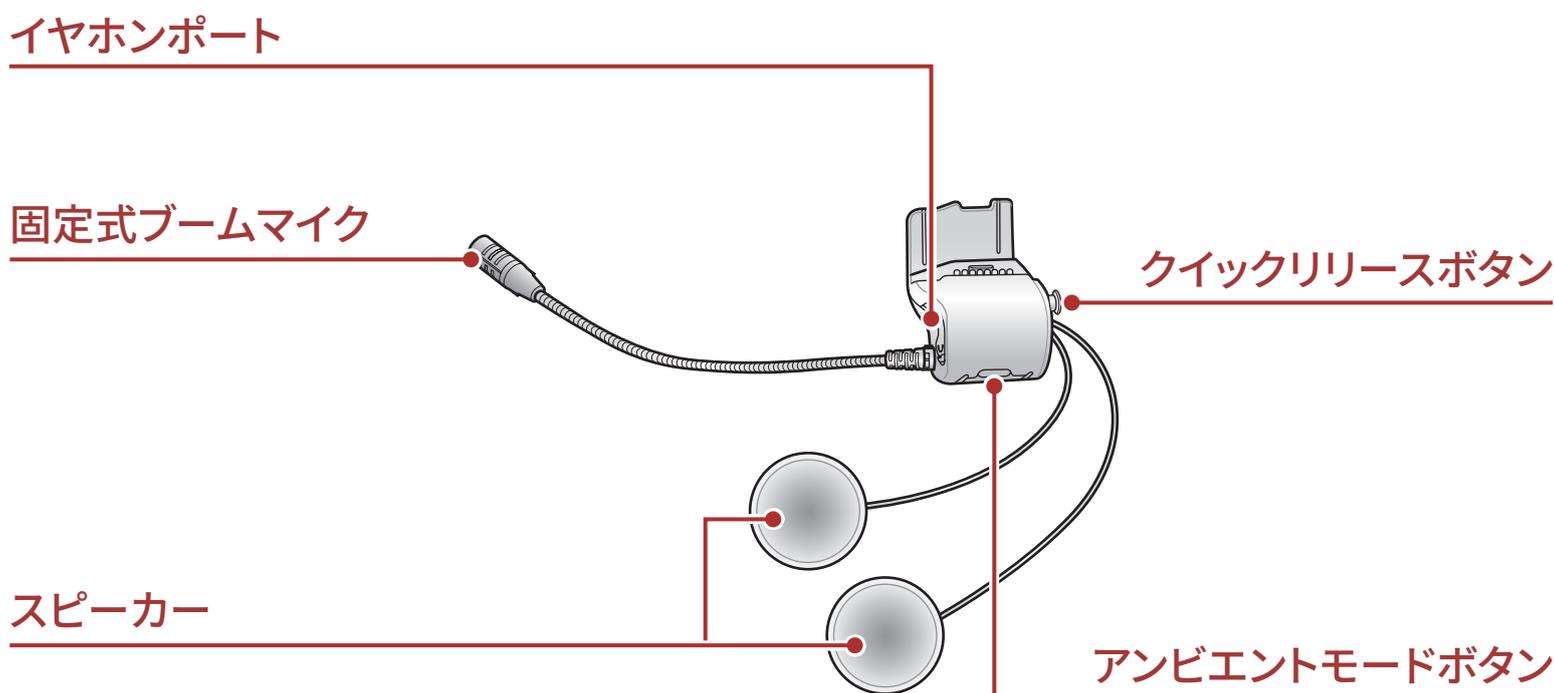
- メッシュインターコム3.0 - 音質の向上、より安定した接続、通話時間の延長
- デュアルバージョンメッシュ - 下位互換性用のメッシュ2.0
- Waveインターコムとの互換性あり
- マルチウェイインターコム
- オーディオマルチタスク™
- 多言語音声コマンド
- Siri、Googleアシスタント対応
- 急速充電
- Bluetoothバージョン5.0

1.2 各部の名称

1.2.1 ヘッドセット (メインユニット)



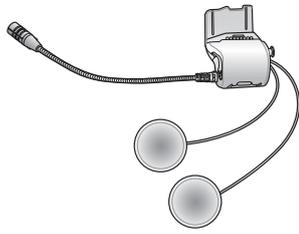
1.2.2 クランプ



1.3 同梱品



ヘッドセット
(メインユニット)



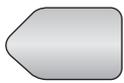
クランプ



ケーブルブーム
マイク



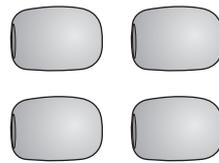
ケーブルマイク



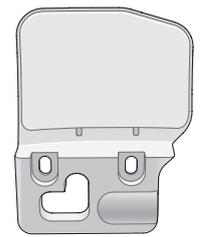
ブームマイク用
ベルクロ



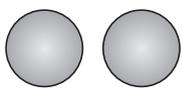
ケーブルマイク用
ベルクロ



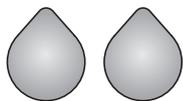
マイクスポンジ



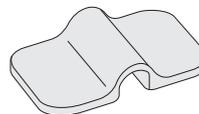
接着型マウント
アダプター



スピーカーパッド



スピーカー用
ベルクロ



ブームマイクホ
ルダー



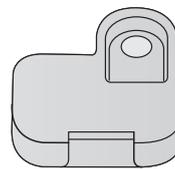
ホルダー用
ベルクロ



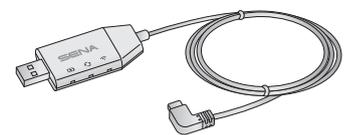
ラバーパッド



六角レンチ



スピーカーポー
トカバー



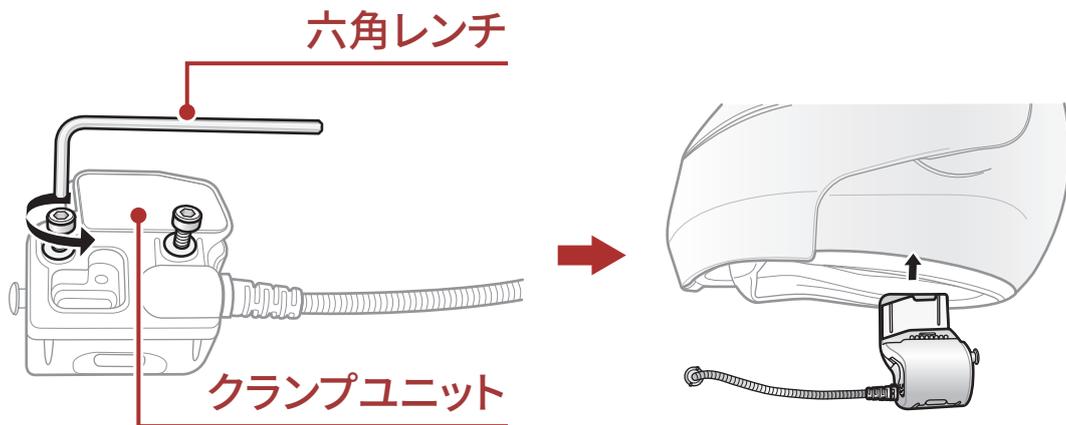
WiFi充電
ケーブル

2. 装着方法

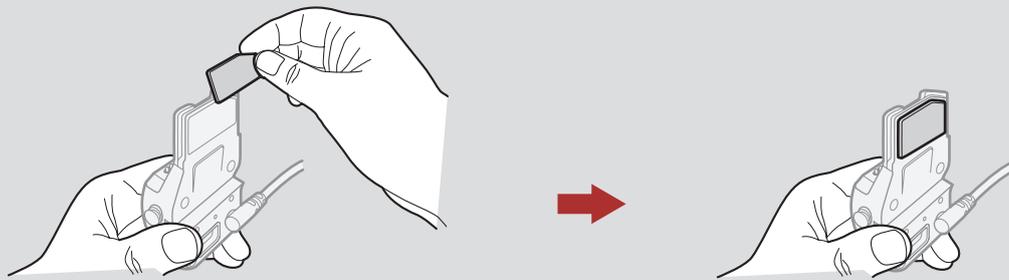
2.1 クランプで取り付ける

次の手順にしたがい、メインユニットをヘルメットに取り付けます。

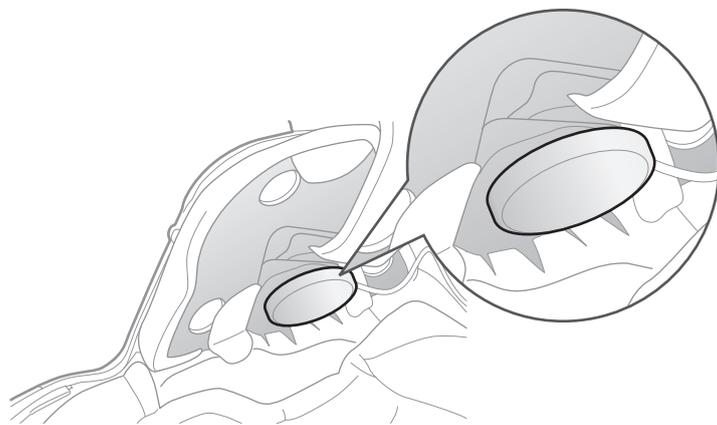
1. ヘルメット内側のパッドと外側のシェルとの間にクランプのバックプレート差し込み、2本のねじを締めます。



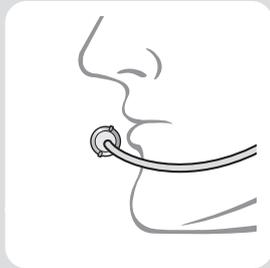
注記：ヘルメットのサイズや形状によっては、クランププレートの間にすき間ができてしまうため、同梱品のラバーパッド（2個）を使用してしっかりと固定します。全体的な厚みを増やすには、同梱品の薄いラバーパッドを追加で取り付けるか、元のラバーパッドを同梱品の厚いラバーパッドと交換してください。



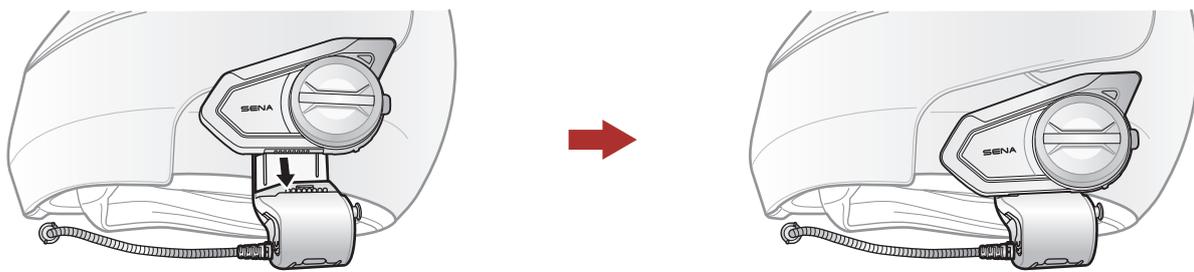
2. スピーカー用ベルクロをヘルメットのイヤープォケットに貼り、耳の位置に合うようにスピーカーを取り付けます。イヤープォケットが深い場合は、スピーカーパッドを使用してスピーカーを耳にできるだけ近づけます。



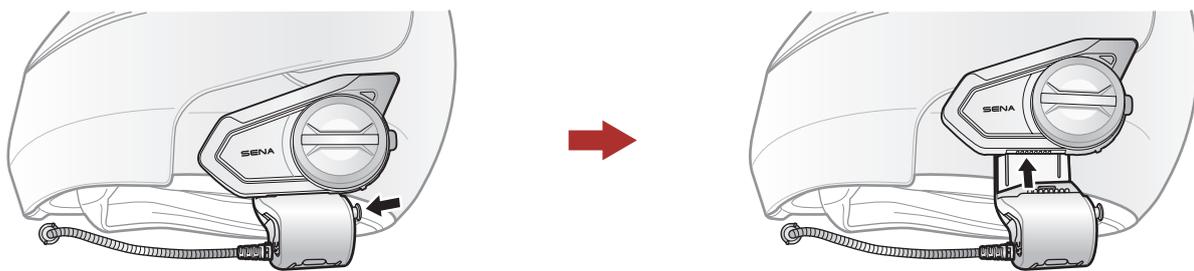
注記：ヘルメットを着用したときに口元の近くにマイクがあるか、確認してください。



3. メインユニットをクランプに取り付けます。メインユニットをクランプの下部にカチッとはめ込みます。



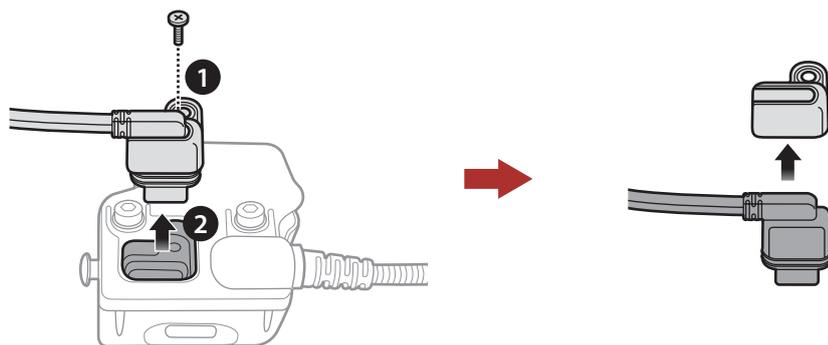
4. メインユニットをクランプから取り外すときは、クイックリリースボタンを押します。



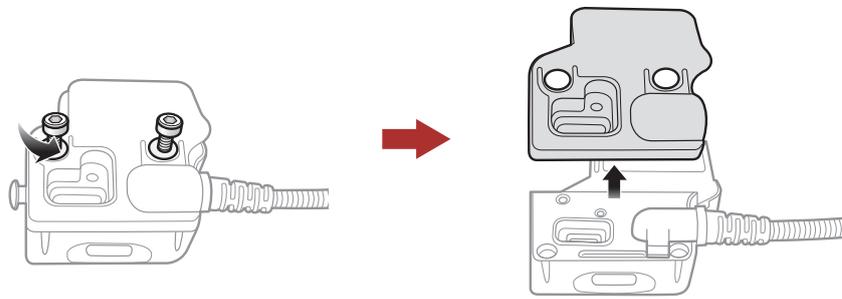
2.2 接着型マウントアダプターで取り付ける

クランプをねじで取り付けるのが難しい場合は、接着型マウントアダプターを使用して、ヘルメットの表面にクランプを貼り付けることができます。

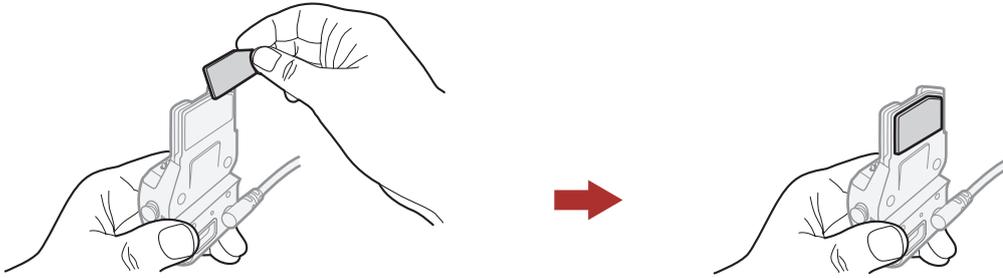
1. スピーカーユニットを取り外します。



2. バックプレートを取り外します。

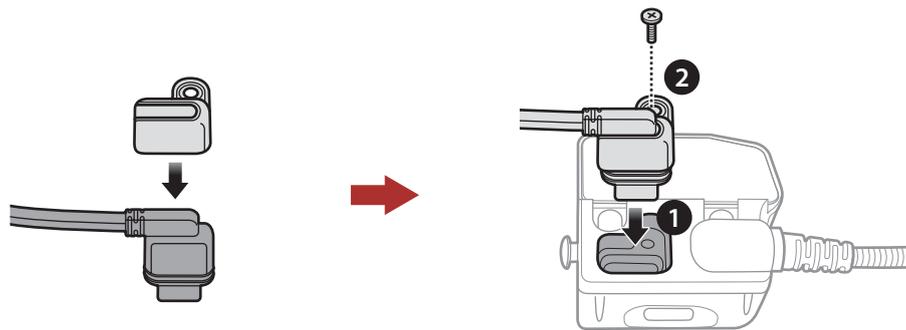


3. 元々装着されているラバーパッドを取り外し、同梱品の厚いラバーパッドを取り付けます。



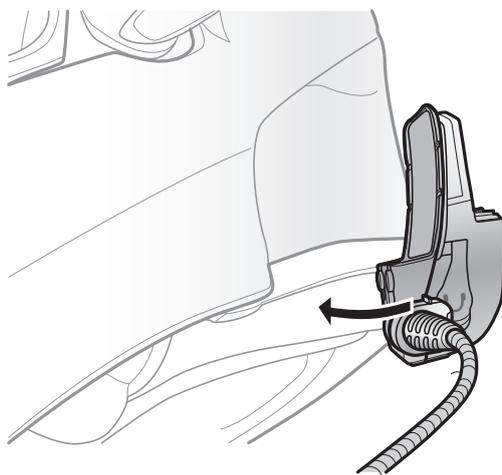
4. 接着型マウントプレートをクランプに取り付けます。

5. スピーカーケーブルをスピーカー端子に接続します。



6. 接着型マウントプレートを取り付ける位置を決めたら、湿らせたタオルでヘルメットの表面をきれいに拭き、しっかりと乾くまで待ちます。

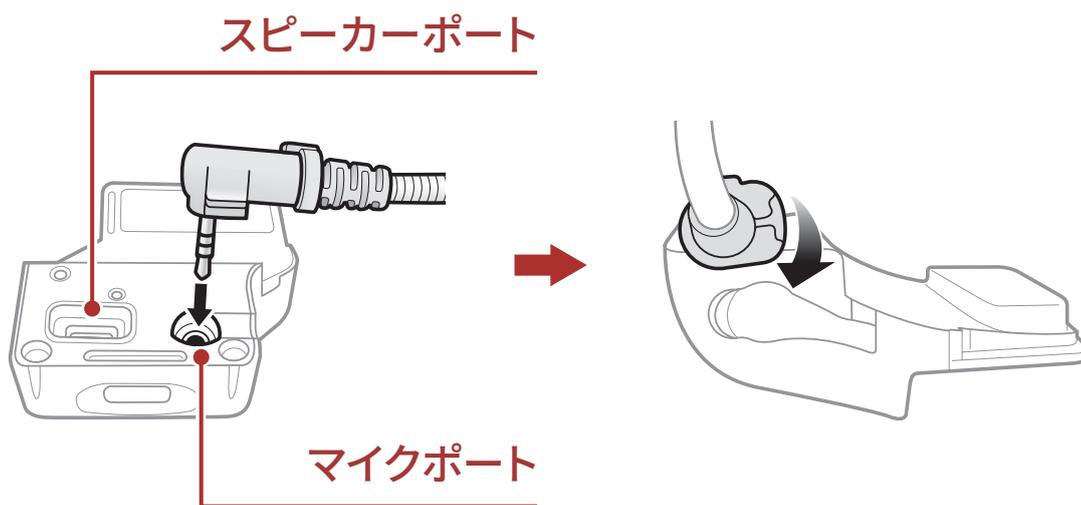
7. マウントプレートのはく離紙をはがし、マウントプレートをヘルメットに貼ります。



2.3 マイクを交換する

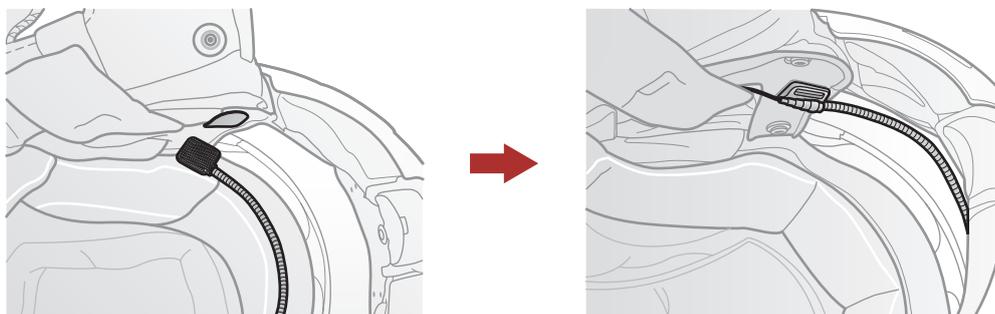
ブームマイクの代わりに別のマイクを使用する場合は、次の手順に従ってください。

1. クランプのバックプレートを取り外します。
2. ヘルメットのタイプに応じてマイクを接続します。
3. マイクをクランプにロックします。
4. マイクとスピーカーポートを覆うようにバックプレートを取り付けます。



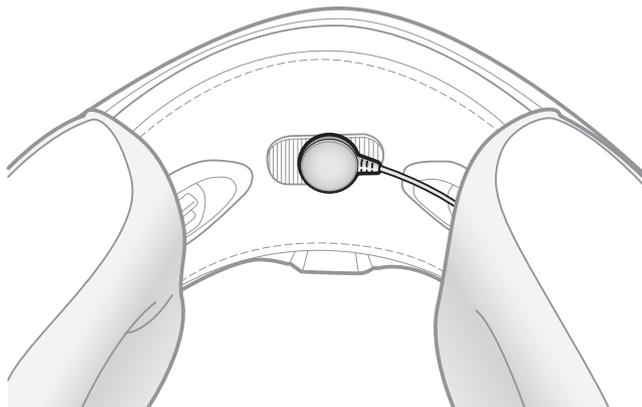
2.3.1 ケーブルブームマイク

同梱のケーブルブームマイクを取り付けるときは、ヘルメットのチークパッドとシェルとの間にブームマイク用ベルク口を貼り付けます。ヘルメットを着用したときにブームマイクが口元の近くにくるように取り付けます。



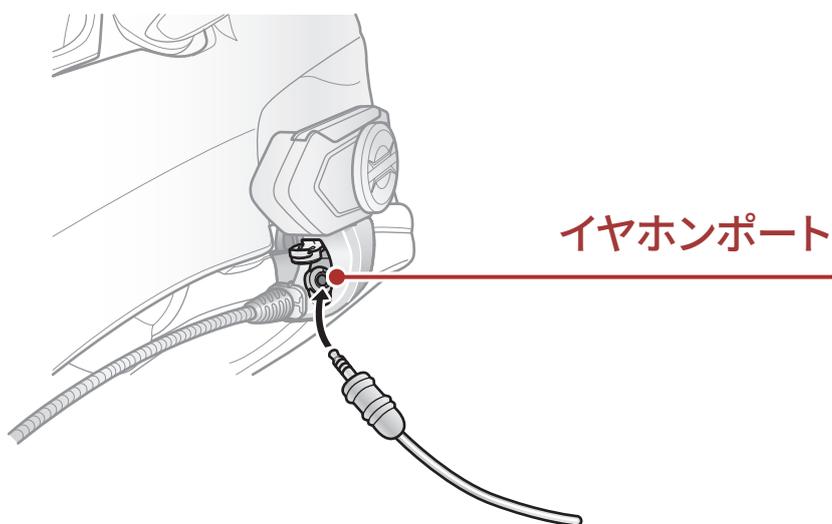
2.3.2 ケーブルマイク

同梱のケーブルマイク用ベルクロをフルフェイスヘルメットのチンガードの内側に貼り付けます。ケーブルマイクをベルクロに取り付け、クランプのコネクターに接続します。



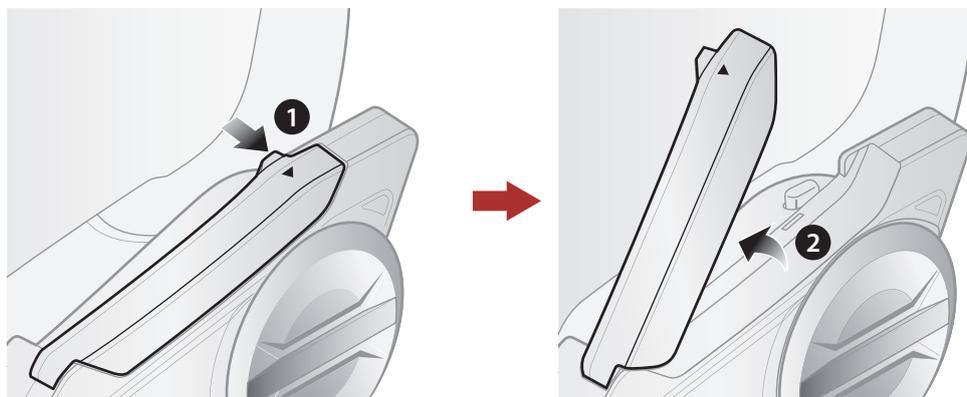
2.4 イヤホン

スピーカーをクランプに接続したまま、イヤホンをクランプに接続できます。イヤホンから音が流れると、スピーカーから音がしなくなります。



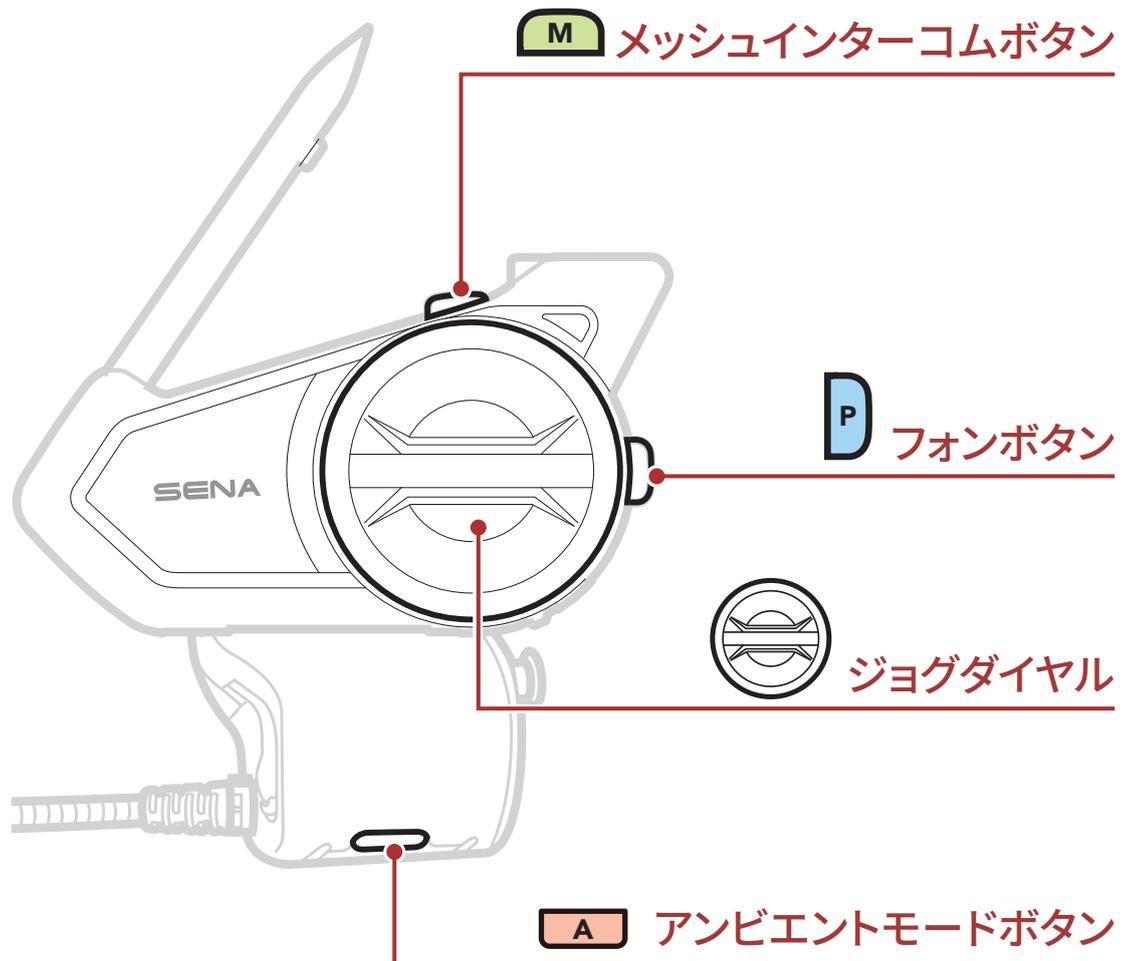
2.5 外部メッシュインターコムアンテナ

メッシュインターコムアンテナをやや外側に引くとアンテナが立ちます。



3. 基本操作

3.1 ボタン



3.2 本書で使用するマーク

- 1回** タップ 所定の回数だけボタン/ジョグダイヤルを**タップ**します
- 3秒** 長押し 所定の時間だけボタン/ジョグダイヤルを**長押し**します
- 左** 回す **右** 回す **回す** ジョグダイヤルを時計回り(右)または反時計回り(左)に**回**します
- 左** 回す **右** 回す **回す** ジョグダイヤルを時計回り(右)または反時計回り(左)に**押し**ながら**回**す
-  「こんにちは」 **音声案内**

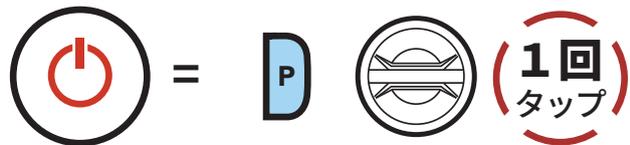
3.3 電源オン/電源オフ

電源をオン・オフするときは、**ジョグダイヤル**と**フォンボタン**を同時に長押しします。

電源オン

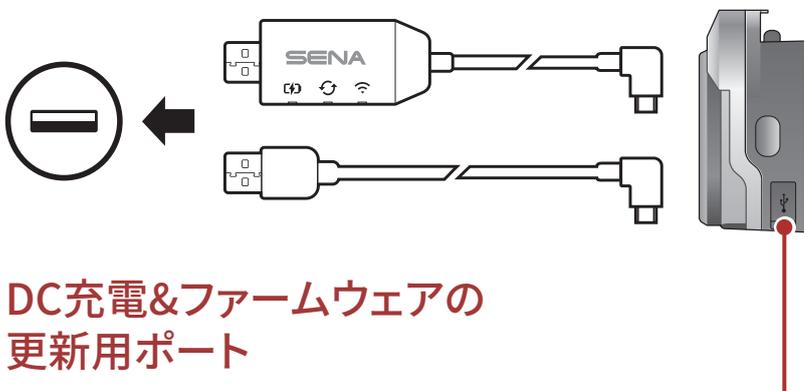


電源オフ



3.4 充電中

ヘッドセットを充電する



DC充電&ファームウェアの更新用ポート

WiFi充電ケーブルまたは**USB電源&データケーブル (USB-C)**を接続して充電します。

USB電源&データケーブル (USB-C) はパッケージに付属していません。

充電は約2.5時間で完了します。(充電時間は、充電方法によって異なります)

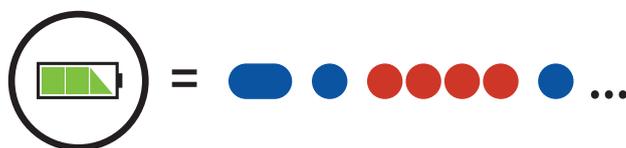
注記：

- メインユニットには短時間で充電できる**急速充電**機能があります。例えば、メインユニットを20分充電すると、メッシュインターコムを最大2.0時間、Bluetoothインターコムを最大2.0時間利用できます。
- FCC、CE、IC、またはその他の地域の認める機関で承認されている第三者製USB充電器は、Sena製品で使用できます。
- 承認されていない充電器を使用すると、火災、爆発、液漏れ、その他の危険が発生する可能性があります。バッテリーの寿命や性能が低下する可能性があります。

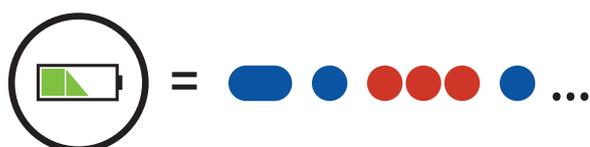
3.5 バッテリー残量を確認する

メインユニットの電源をオンしたときにバッテリー残量を確認できます。

表示による確認方法



高



中



低

注記：使用中にバッテリー残量が少なくなると「バッテリーLow」という音声が聞こえます。

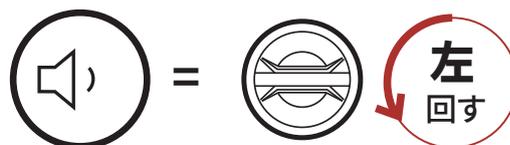
3.6 音量の調整

ジョグダイヤルを右回りに回すと音量が上がり、左回りに回すと音量が下がります。音量はスマートフォン、インターコムなどのオーディオソースごとに設定でき、メインユニットを再起動してもその音量が維持されます。

音量アップ



音量ダウン

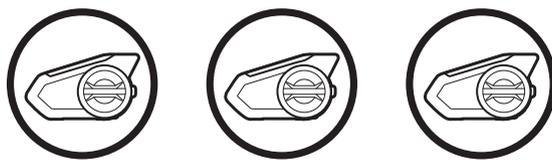


4. メインユニットと他の BLUETOOTHデバイスをペアリン グする

メインユニットを他のBluetoothデバイスと使用するときは、最初に「ペアリング」をします。ペアリング登録すれば、次回から電源を入れるたびに近くにあるペアリング済みの機器と自動的に通信可能になります。

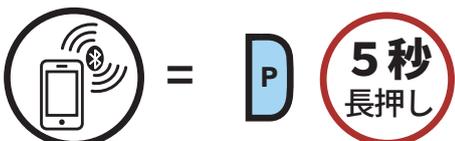
メインユニットは、**電話ペアリング**、**2台目の電話ペアリング**、**GPSペアリング**を介して、電話やGPSなどの複数のBluetoothデバイスとペアリングすることができます。メインユニットは、他のSenaヘッドセットを最大3台までペアリングすることもできます。

最大3台のSenaヘッドセットとペアリング可能



4.1 スマートフォンをペアリングする

1. **フォンボタン**を**5秒間**長押しします。

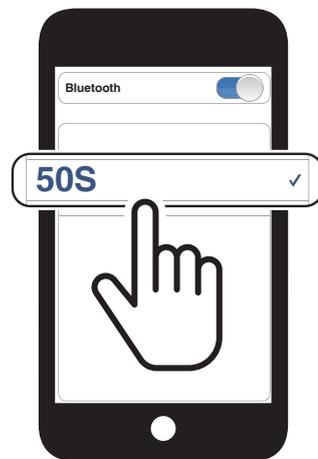


点滅  



「電話ペアリング」

2. 検出されたBluetoothデバイスのリストから、**50S**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力します。



注記：本製品を初めてオンにしたとき、または設定初期化後に再起動したときに、本製品は自動的に電話ペアリングモードになります。

4.2 2台目の電話ペアリング

1. ジョグダイヤルを5秒間長押しします。

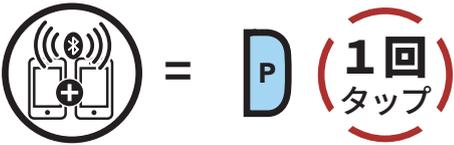


点滅 



「インターコムペアリング」

2. フォンボタンをタップします。

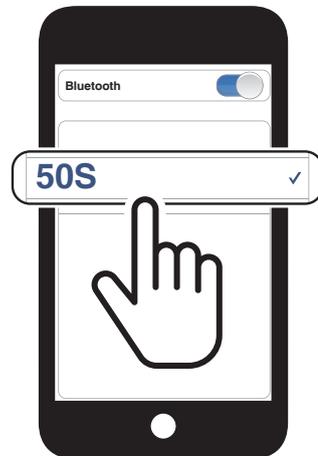


点滅 



「2台目の電話を
ペアリング」

3. 検出されたBluetoothデバイスのリストから、**50S**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力します。

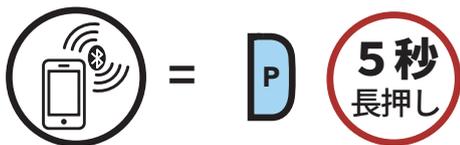


4.3 プロファイルを選択してペアリング：HFP（ハンズフリー）またはA2DP（オーディオ）

電話ペアリングでは、ハンズフリーまたはA2DPステレオのBluetoothプロファイルが確立されます。電話選択ペアリングでは2台のデバイスと通信できるようにプロファイルが別々に確立されます。

4.3.1 電話選択ペアリング - HFP（ハンズフリー）プロファイル

1. フォンボタンを5秒間長押しします。

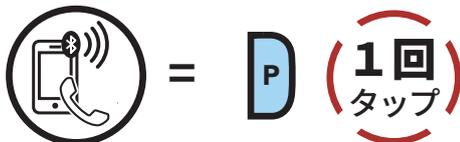


点滅 



「電話ペアリング」

2. フォンボタンをタップします。

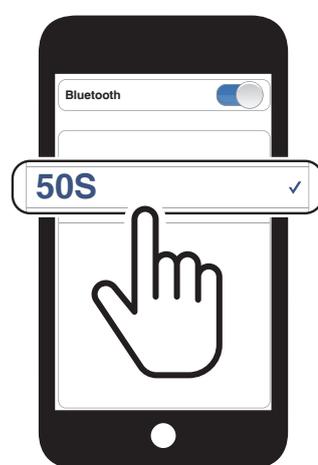


点滅 



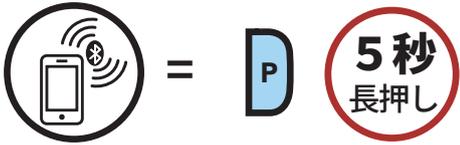
「電話選択ペアリング」

3. 検出されたBluetoothデバイスのリストから、**50S**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力します。



4.3.2 メディア選択ペアリング - A2DP (オーディオ) プロファイル

1. フォンボタンを**5秒間**長押しします。



点滅  



「電話ペアリング」

2. ジョグダイヤルをタップします。

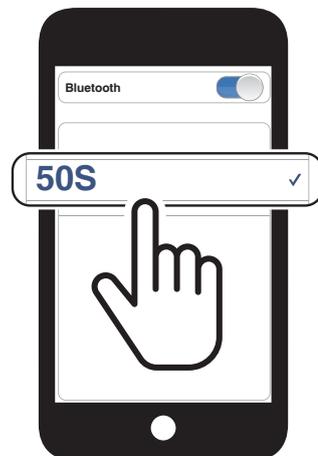


点滅 



「メディア選択ペアリング」

3. 検出されたBluetoothデバイスのリストから、**50S**を選びます。PINが要求された場合は、0000を入力します。



4.4 GPSペアリング

1. ジョグダイヤルを**5秒間**長押しします。

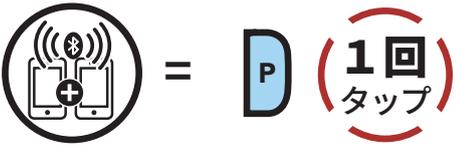


点滅 



「インターコムペアリング」

2. フォンボタンをタップします。

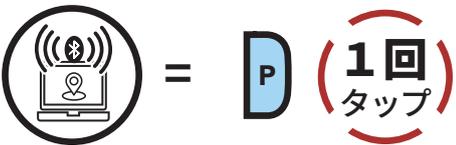


点滅 



「2台目の電話を
ペアリング」

3. フォンボタンをタップします。



点滅 



「GPSペアリング」

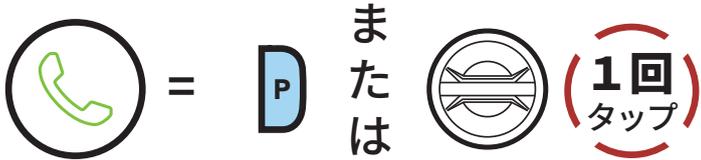
4. 検出されたデバイスのリストから、**50S**を選びます。BluetoothデバイスでPINが要求された場合は、0000を入力します。



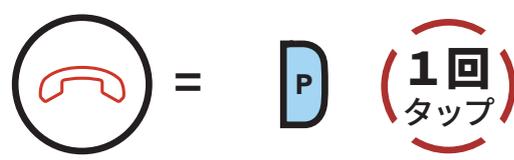
5. スマートフォンを使用する

5.1 電話をかける/電話に出る

着信に応答する

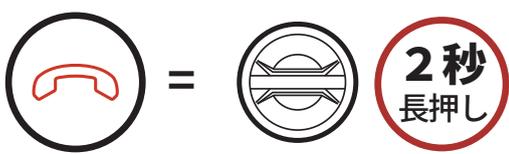


通話を終了する



または

着信を拒否する

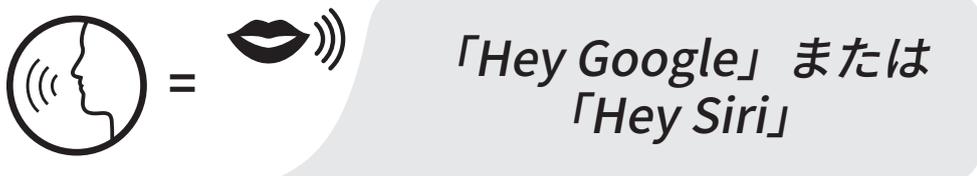


5.2 Siri、Googleアシスタント

50SはSiriとGoogleアシスタントに対応しています。

マイクに向かってウェイクワードを呼びかければ、SiriやGoogleアシスタントが起動します。ウェイクワードは「Hey Siri」、「Hey Google」などです。

スマートフォンにインストールされているSiriまたはGoogleアシスタントを起動する



または



5.3 スピードダイヤル

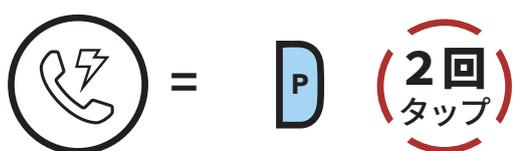
5.3.1 スピードダイヤルプリセットを割り当てる

Sena Motorcyclesアプリの設定メニューを開き、**スピードダイヤルをプリセット登録**します。

5.3.2 スピードダイヤルを使用する

1. **スピードダイヤル**メニューを開きます。

Speedダイヤルモードにする



「Speed ダイヤル」

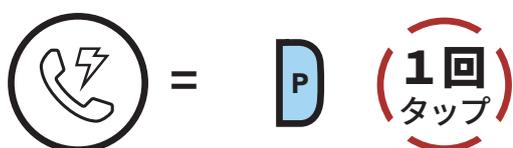
2. **スピードダイヤルプリセット**から番号を選びます。

スピードダイヤルのプリセットを選択します。



3. 選択した**スピードダイヤルプリセット**で電話をかけます。

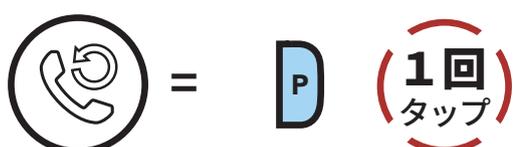
Speedダイヤルプリセット番号に発信する



「Speed ダイヤル (番号)」

4. 直近で電話した番号に**リダイヤル**をします。

最後にかけた番号にかけ直す



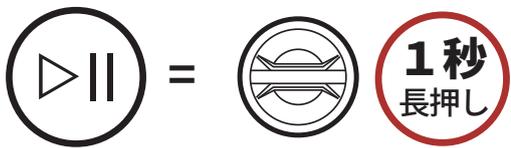
「最後にかけた番号にかけ直す」

6. オーディオコントロール

6.1 Bluetoothデバイスで音楽を再生する

1. 音楽を再生または一時停止します。

音楽の再生/一時停止



「(ビープ音が2回鳴る)」

2. 音量を調整します。

音量アップ/ダウン



3. 曲をスキップまたは頭出しします。

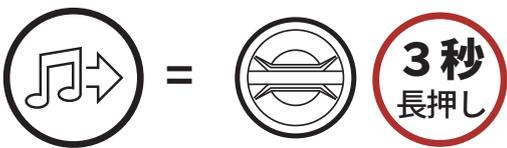
曲送り/曲戻し



6.2 ミュージックシェアリング

ペアリング接続中のスマートフォンからの音楽をBluetoothインターコム通話相手またはメッシュ通話相手と共有できます。本人および共有相手側の双方から曲のスキップや頭出しなどをリモート操作できます。Bluetoothインターコムとメッシュインターコムが同時に実行されるときに音楽を共有すると、メッシュインターコムで共有された音楽よりもBluetoothインターコムで共有された音楽のほうが優先されます。メッシュインターコム中に接続されたメインユニットに「クリエイター」からリクエストメッセージが送信され、そのリクエストを最初に受け入れた参加者と音楽を共有します。

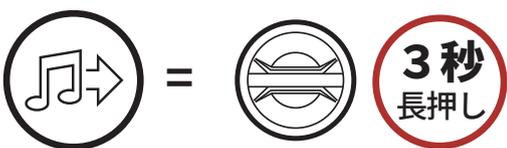
Bluetoothインターコム相手との音楽共有を開始/終了する



「ミュージックシェアオン」、
「ミュージックシェアオフ」

メッシュインターコムで音楽を共有する

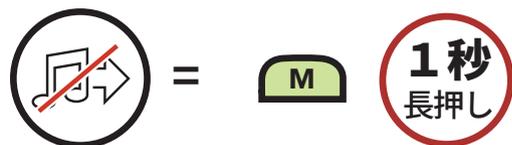
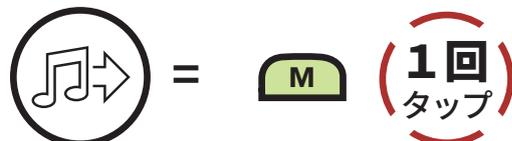
【クリエイター】



「ミュージックシェアオン」

【参加者】

「ミュージックシェアを開始しても良いですか？」



7. メッシュインターコム

7.1 メッシュインターコムとは？

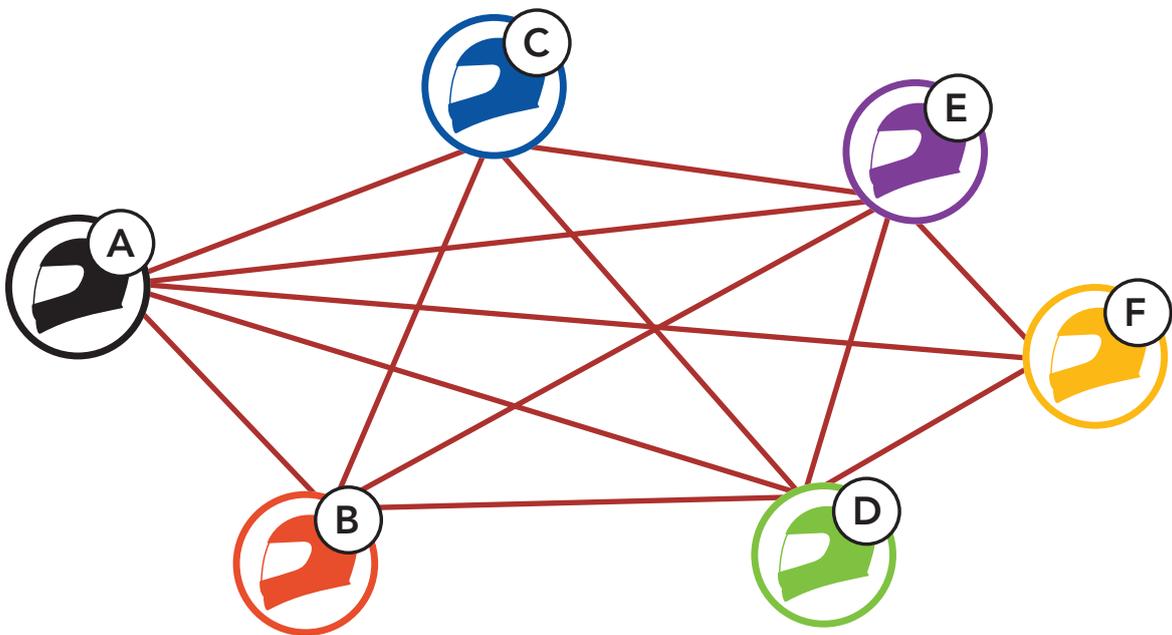
メッシュインターコムはSenaが作成した動的コミュニケーションシステムです。事前にグループ化する必要がなく、バイク同士で素早く簡単に会話を行うことができます。**メッシュインターコム**を使用すると、ユーザー同士のヘッドセットをペアリングしなくても、近くのユーザーと会話できます。

本製品の**メッシュインターコム**は、遮るものがない広い空間であれば、最大2km（1.2マイル）の範囲で仲間と通信できます。また、遮るものがない広い空間で6人以上集まれば、**メッシュ**の通話可能距離は最大8km（5マイル）になります。

ユーザーは、以下の2つのモードで通信できます。

- Open Mesh™（オープンメッシュ）：オープンなグループでのインターコム会話に使用します。
- Group Mesh™（グループメッシュ）：プライベートなグループでのインターコム会話に使用します。

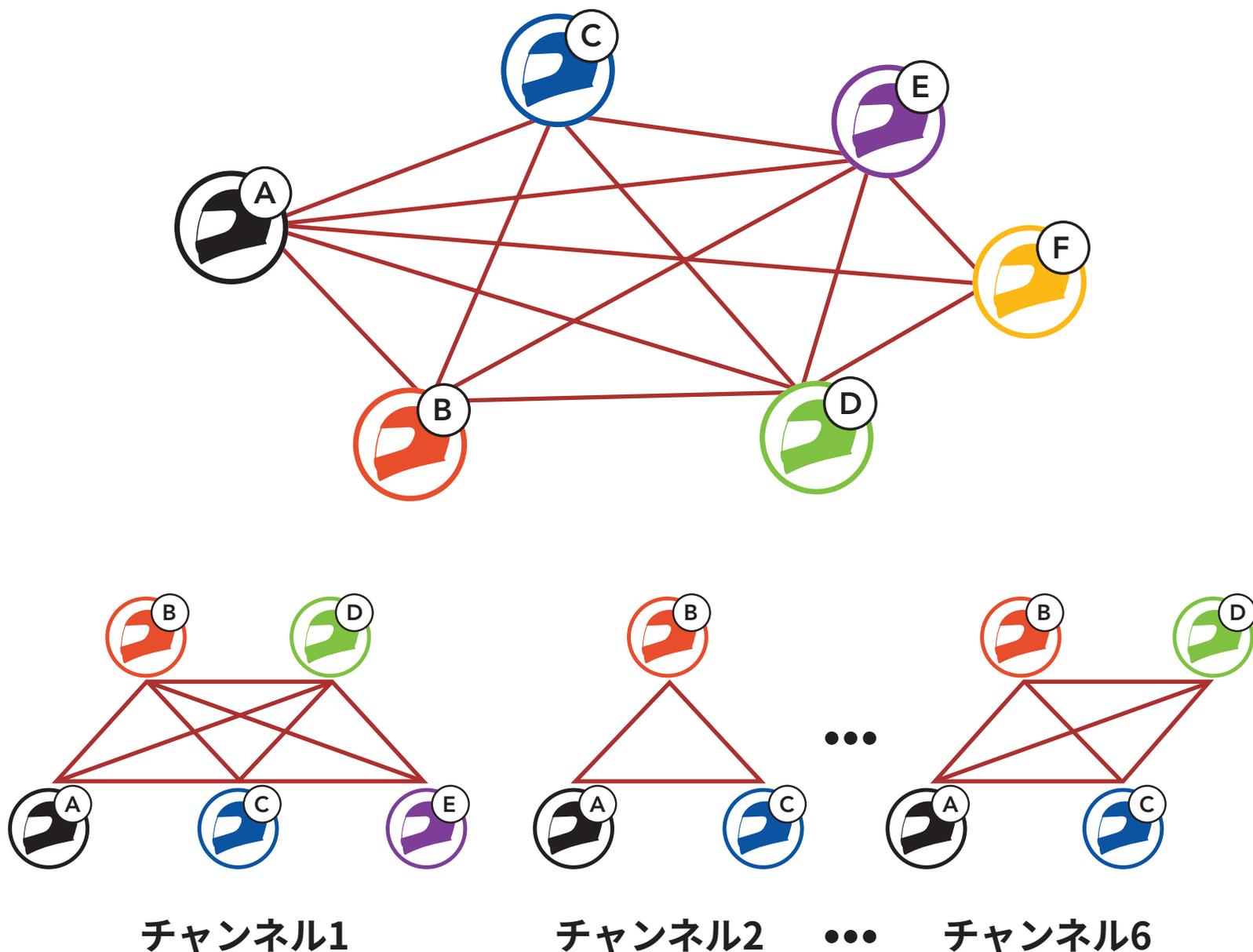
メッシュインターコム



7.1.1 オープンメッシュ

オープンメッシュは誰とでも人数無制限で会話できます。**オープンメッシュ**の同じチャンネルを使用しているユーザー同士が、自由に会話できます。チャンネル（1～6）はメインユニットで選択します。

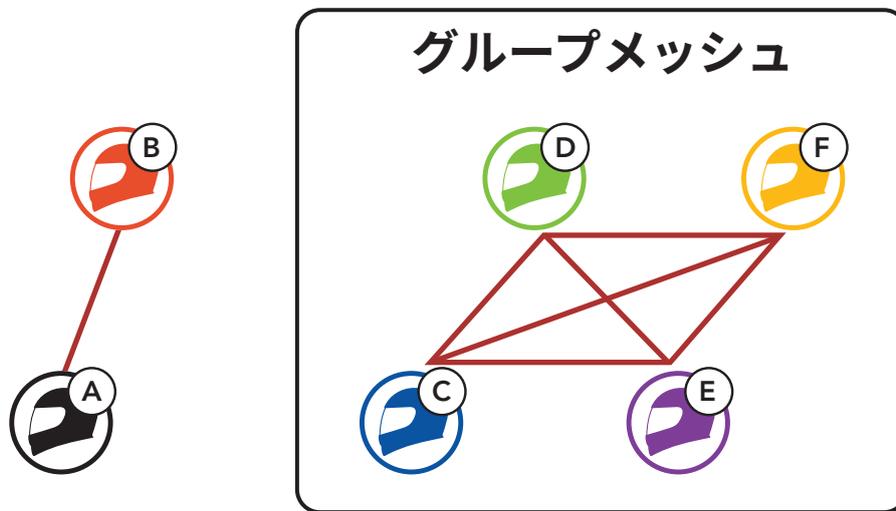
各チャンネルで会話できる人数に制限はありません。



7.1.2 グループメッシュ

グループメッシュは特定の仲間で独自のグループを作成し、互いのメインユニットをペアリングしなくてもインターコム会話に参加、離脱、再参加できるインターコム機能です。**グループメッシュ**内の同じグループの参加者同士が自由に会話できます。

メッシュインターコムの**グループメッシュ**を利用するには、ユーザーがグループを作成する必要があります。**グループメッシュ**のグループは**メッシュグループを作成**で作成します。グループを作成するとメインユニットが自動的に**オープンメッシュ**から**グループメッシュ**に切り替わります。ひとつのグループに最大24人参加できます。



7.2 メッシュバージョンの切り替え

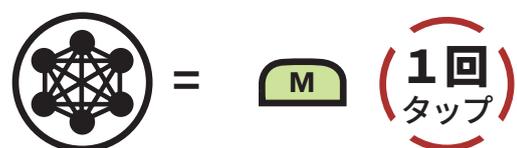
MESH2.0（前バージョン）に切り替える

メッシュ3.0は、最新のメッシュインターコムテクノロジーです。メッシュ2.0が使用されている旧製品と通信するには、**Sena Motorcyclesアプリ**を使用して、メッシュ2.0に切り替える必要があります。

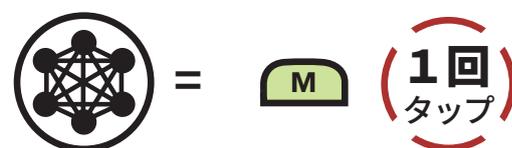
7.3 メッシュインターコムを開始する

メッシュインターコムが起動すると、本製品が近くにいるユーザーの50Sに自動的に接続され、互いに会話ができます。

メッシュインターコムをオンにする



メッシュインターコムをオフにする

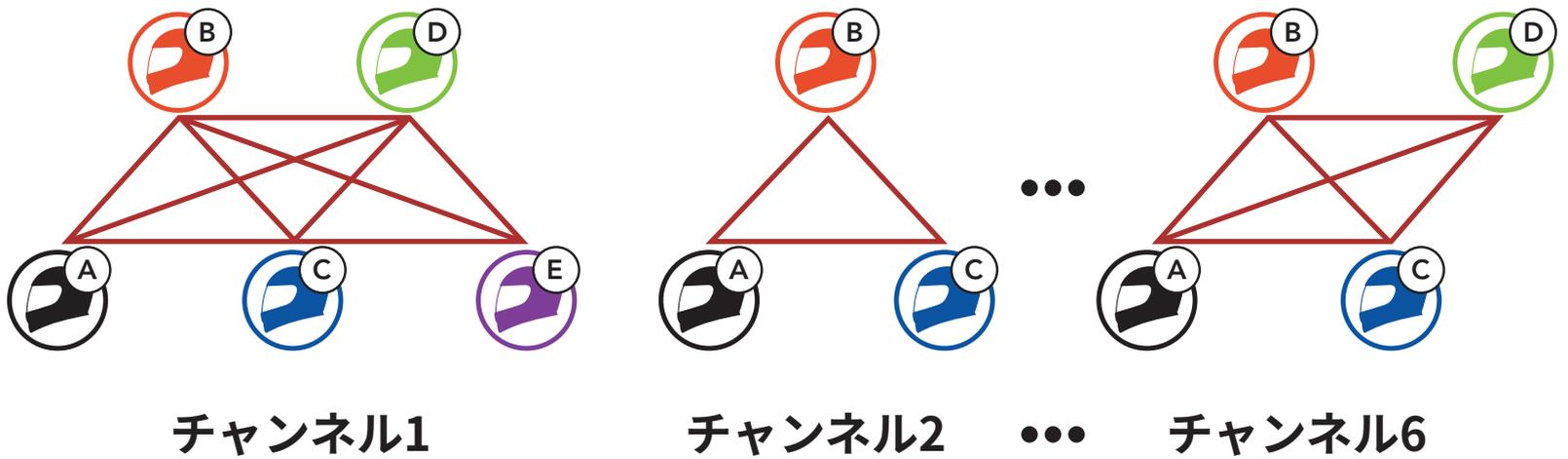


7.4 オープンメッシュで通話する

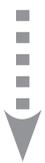
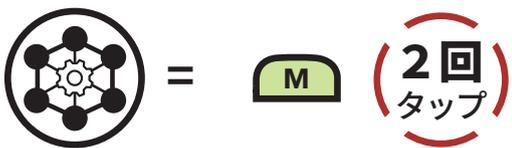
メッシュインターコムを有効にすると、メインユニットがデフォルトでオープンメッシュ（初期値：チャンネル1）になります。

7.4.1 チャンネル設定 (初期値:チャンネル1)

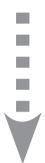
オープンメッシュでは、他のグループも**チャンネル1 (初期値)**を使用していることがあり、会話が混在してしまうことがあります。その場合は、チャンネルを変更してください。1~6のチャンネルを選択できます。



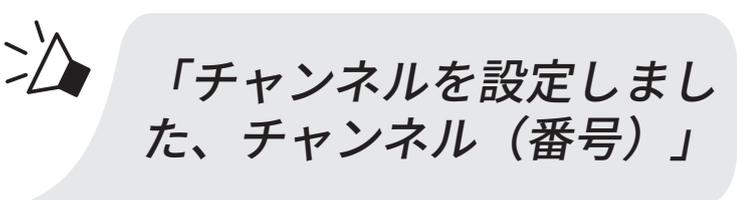
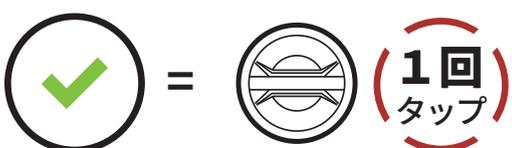
チャンネル設定に入る



チャンネル間を移動する



チャンネルを保存する



注記：

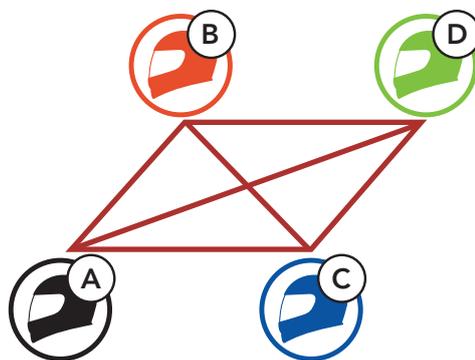
- チャンネルを選択した状態で**10秒間**ボタンが押されないと、そのチャンネルが自動的に保存されます。
- **チャンネル設定**をキャンセルするときは**フォンボタン**をタップします。
- 本製品の電源をオフにしてもチャンネルは記憶されています。

7.5 グループメッシュで通話する

7.5.1 グループメッシュの作成

グループメッシュのグループを作成するには**2人以上のオープンメッシュユーザー**が必要です。

オープンメッシュ



1. **メッシュグループを作成**でグループメッシュのグループを作成します。



あなた

および =



5秒
長押し



フレンド



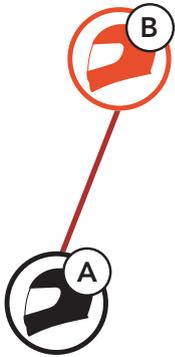
「Meshグループを作成」

2. **メッシュグループを作成**すると、**オープンメッシュからグループメッシュ**に自動で切り替わります。

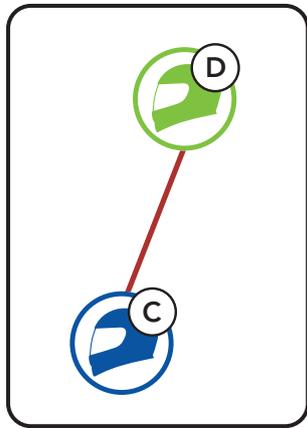


「Group Mesh」

オープンメッシュ



グループメッシュ



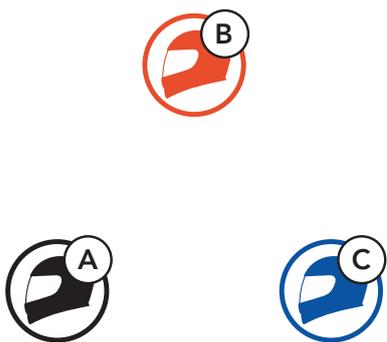
注記：

- **メッシュグループを作成**が**30秒**以内に完了しなかった場合は、「**グループ作成失敗**」という音声がかかります。
- **メッシュグループを作成**をキャンセルする場合は、**メッシュインターコムボタン**または**フォンボタン**をタップします。

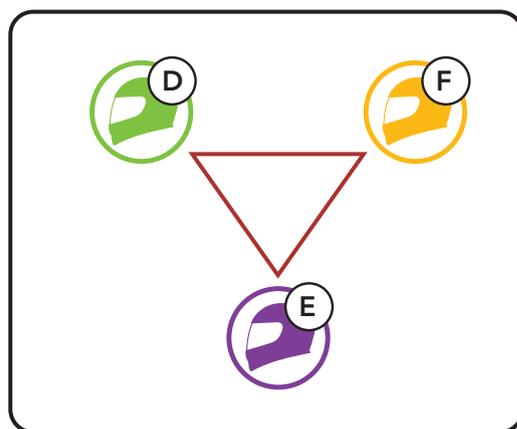
7.5.2 既存のグループメッシュへの参加

既存のグループメッシュのメンバーは**オープンメッシュ**のメンバーを**既存のグループメッシュ**に招待できます。

新しいメンバー



既存のグループメッシュと
参加済みメンバー



1. **グループに参加済みのメンバーの1人と新たに参加するメンバーがメッシュグループを作成**に入り、**既存のグループメッシュに参加**します。



あなた
(新しいメンバー)

および =



グループメッシュに参加済みのメンバー

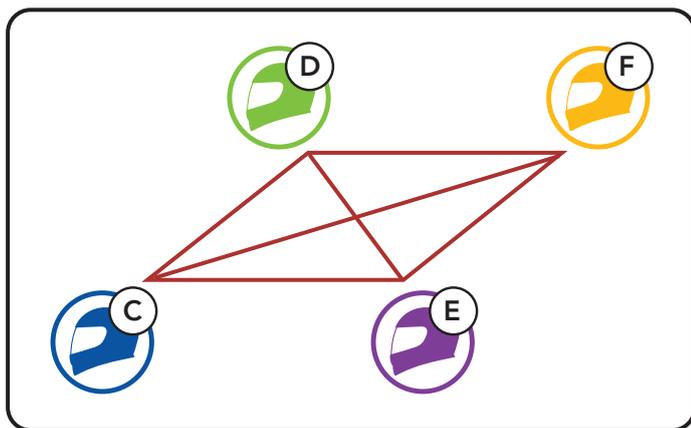


「Meshグループを作成」

2. **メッシュグループを作成**が完了します。新しいメンバーには**オープンメッシュからグループメッシュ**に切り替わったことが音声で通知されます。



「Group Mesh」



注記：メッシュグループを作成が30秒間以内に完了しなかった場合、参加済みのメンバーには低音のビープ音が2回聞こえ、新しいメンバーには「グループ作成失敗」という音声聞こえます。

7.6 マイクのオン/オフ（初期値：有効）

メッシュインターコム中に、自分のマイクのオン・オフをすることができます。

マイクをオン・オフする

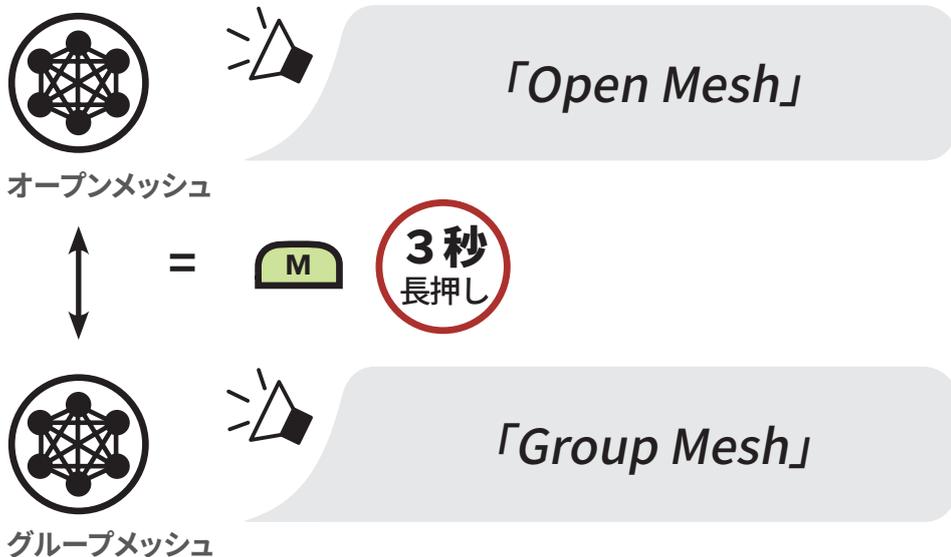


7.7 オープンメッシュとグループメッシュを切り替える

オープンメッシュとグループメッシュは、メッシュをリセットしなくても自由に切り替えることができます。また、グループメッシュネットワーク設定を保存したまま、オープンメッシュを使用できます。

グループメッシュに切り替えれば、グループメッシュネットワークに登録されたメンバーと会話できます。

オープンメッシュとグループメッシュを切り替える



注記：グループメッシュに一度も参加したことがない場合、オープンメッシュからグループメッシュに切り替えることはできません。「グループはありません」という音声がかかります。

7.8 メッシュリクエスト（Mesh Reach-Out）を送信

ユーザー（発信者）は、メッシュインターコムをオフにしている近くの*仲間に、メッシュインターコムをオンにするようにリクエストメッセージを送信できます。

1. リクエストメッセージを送受信するには、**Sena Motorcyclesアプリ**で**メッシュリクエスト**を有効にする必要があります。以下を参照してください：**セクション15.2：「ソフトウェアの設定」**
2. ユーザー（発信者）は、ヘッドセットのメッシュインターコムをオンにした状態で、**ヘッドセットのボタン**または**Sena Motorcyclesアプリ**を使用して、リクエストメッセージを送信します。

【発信者】

【発信者】



=



「Meshリクエストを送信」

【近くの仲間】



「Meshインターコム参加のリクエストが届きました」

3. リクエストメッセージを受信する仲間は、**ヘッドセットのボタン**または**Sena Motorcyclesアプリ**を使用して、メッシュインターコムを手動でオンにする必要があります。

注記：

- * 広々した地形で最大100m（109ヤード）
- **メッシュリクエスト送信機能**を使用するには、**リクエストメッセージを送信するユーザー（発信者）とリクエストメッセージを受信する仲間が、それぞれヘッドセットのファームウェアとアプリを最新バージョンにアップデートする必要があります。**

7.9 メッシュをリセット

オープンメッシュまたは**グループメッシュ**のメインユニットで**メッシュ**をリセットすると、デフォルトの**オープンメッシュ（初期値：チャンネル1）**に戻ります。



=



8. WAVEインターコム

Waveインターコムでは、携帯電話データ通信を使用して、オープンに会話できます。詳細は、sena.comで、**Waveインターコムユーザーガイド**をご覧ください。

8.1 Waveインターコムを開始する

Waveインターコムを開始するには、まず、**WAVE Intercomアプリ**を開きます。**メッシュインターコムボタン**を2回タップして、Waveインターコムに参加します。次のような音声がかかります。「**Waveインターコムオン**」。

Waveインターコムを有効にすると、Waveゾーン内のユーザーと自動的に接続されます。Waveゾーンは、北米では半径5マイル、ヨーロッパでは半径8キロです。

Waveインターコムを終了するには、**メッシュインターコムボタン**を1回タップします。「**Waveインターコムオフ**。」という音声がかかります。

8.2 Waveインターコムとメッシュインターコムを切り替える

ジョグダイヤルを1回タップするだけで、簡単にメッシュインターコムとWaveインターコムの切り替えができます。

メッシュインターコムからWaveインターコムに切り替わると、次のような音声がかかります。「**メッシュインターコムオフ。Waveインターコムオン**」。

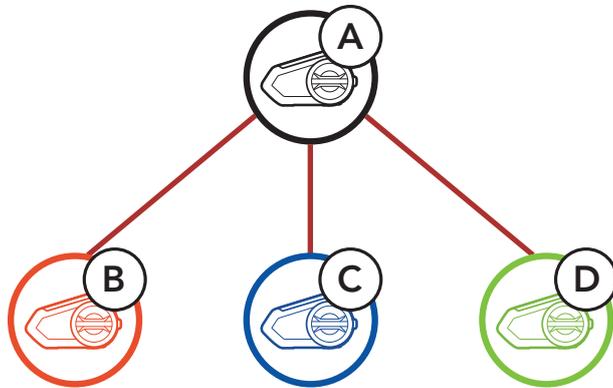
元に戻ると、次のような音声がかかります。「**Waveインターコムオフ。メッシュインターコムオン**」。

注記：アプリの使用時、Bluetoothインターコムが一時的に無効になります。

9. BLUETOOTHインターコム

メインユニットをペアリングするだけで最大3名でインターコム通話ができます。

インターコム仲間とペアリングする



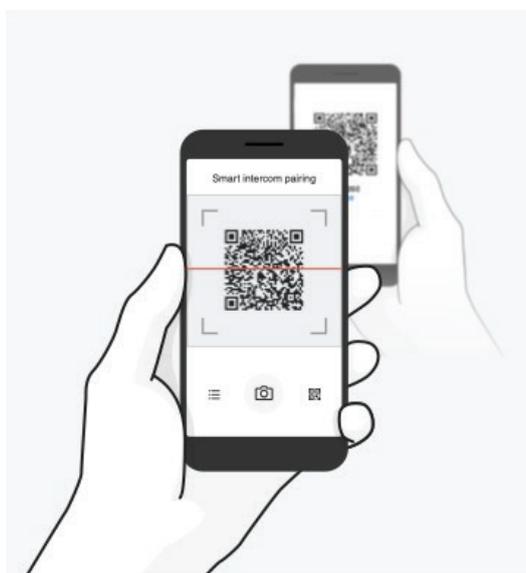
9.1 インターコムペアリング

メインユニットをペアリングする方法は2つあります。

9.1.1 スマートインターコムペアリング (SIP) を使用する

SIPでは、**Sena Motorcyclesアプリ**のQRコードをスキャンすることによって素早くペアリングできます。ボタン操作は必要はありません。

1. スマートフォンとメインユニットをペアリングします。
2. **Sena Motorcyclesアプリ**を開き、☰ (スマートインターコムペアリングメニュー) をタップします。
3. 仲間 (B) のスマートフォンに表示された**QRコード**をスキャンします。
 - 仲間 (B) は自分のスマートフォンで**Sena Motorcyclesアプリ**を開き、☰ > **QRコード** (📄) にタップして、QRコードを表示します。



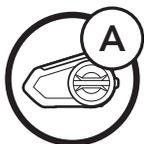
4. **保存**をタップし、仲間 **(B)** が**あなた (A)** とペアリングされたか確認します。
5. **スキャン** (📷) をタップし、手順3と4を繰り返し、**インターコムフレンド (C)** と **(D)** をペアリングします。

注記：スマートインターコムペアリング (SIP) はBluetooth 3.0以前のSena製品には対応していません。

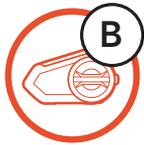
9.1.2 ボタンを使用する

1. 2台のメインユニットの**ジョグダイヤル**を**5秒間**長押しします。「**インターコムペアリング**」という音声がかかります。

ヘッドセットAをヘッドセットBとペアリングする



あなた



「インターコムペアリング」



= デバイスの検出が可能になるとランプが赤く点滅します。

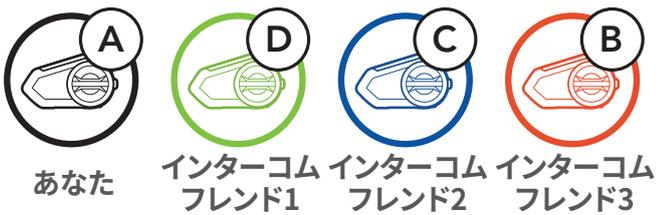
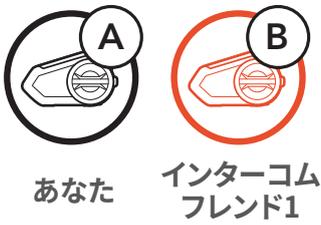


本製品が他のSena製メインユニットと自動的にペアリングされます。



= インターコムがペアリングされるとランプが青く点滅します。

2. **フレンドCとDも手順1にしたがってペアリングします。**
最後にペアリングしたフレンドがフレンド1になります



9.2 2人で通話する

ジョグダイヤルをタップすると、フレンドとインターコム通話を開始または終了できます。

1. **フレンド1**の場合は1回タップします。

インターコム仲間1と開始/終了する



2. **フレンド2**の場合は2回タップします。

インターコム仲間2と開始/終了する



3. **フレンド3**の場合は3回タップします。

インターコム仲間3と開始/終了する



9.3 マルチウェイインターコム

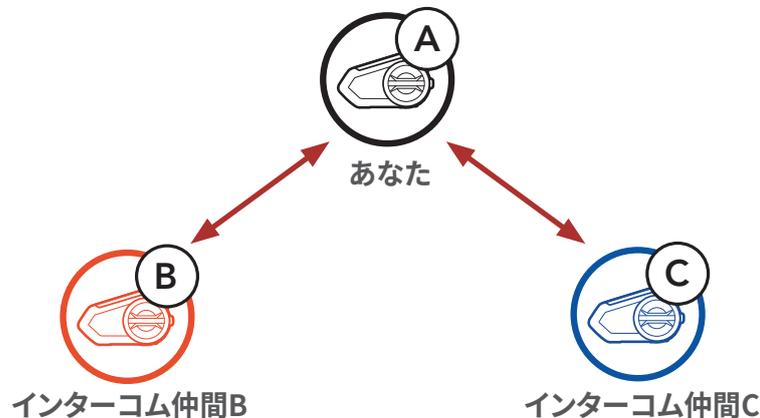
マルチウェイインターコムとは、最大3人のフレンドと同時に通話できる機能です。マルチウェイインターコム使用中は、スマートフォンとの接続が一時的に切断されます。ただし、マルチウェイインターコムが終了すると、自動的にスマートフォンとの接続が再開されます。

9.3.1 3人で通話する

あなた (A) は、2台のメインユニットとペアリングすることで、フレンド (BとC) と3人で通話することができます。

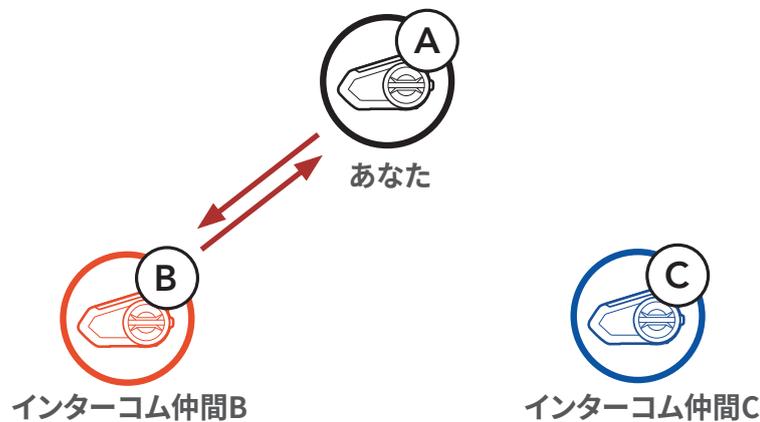
1. あなたのメインユニット (A) をフレンド (B、C) のメインユニットとペアリングします。

インターコム仲間BおよびCとペアリングする



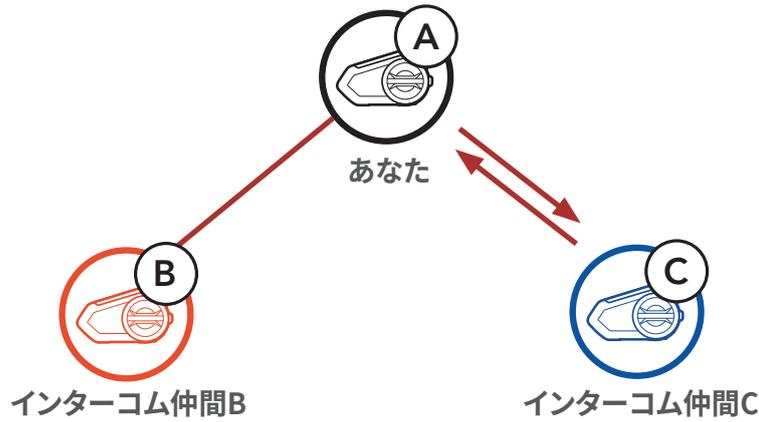
2. インターコムグループの2人のフレンドのうちの1人とインターコム会話を開始します。例えば、あなた (A) がフレンド (B) と通話を開始します。または、フレンド (B) があなた (A) と通話を開始することもできます。

インターコム仲間Bとインターコム通話を開始する



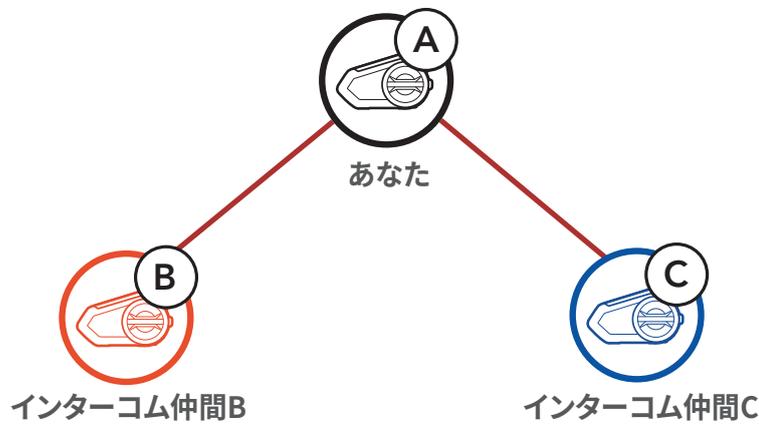
3. 次に、**あなた (A)** が**フレンド (C)** と通話をするか、**フレンド (C)** が**あなた (A)** と通話をします。

インターコム仲間Cとインターコム通話を開始する



4. これで**あなた (A)** と2人の**フレンド (BとC)** と**3人で通話**を楽しむことができます。

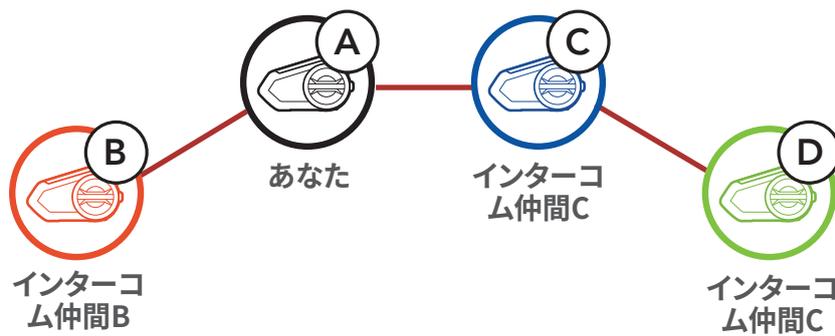
3人で通話



9.3.2 4人で通話する

すでに (A) - (B) - (C) がペアリングしているとき、(B) もしくは (C) が新たなユーザー (D) とペアリングすることで**4人で通話**することができます。

4人で通話する



9.3.3 マルチウェイインターコムを終了する

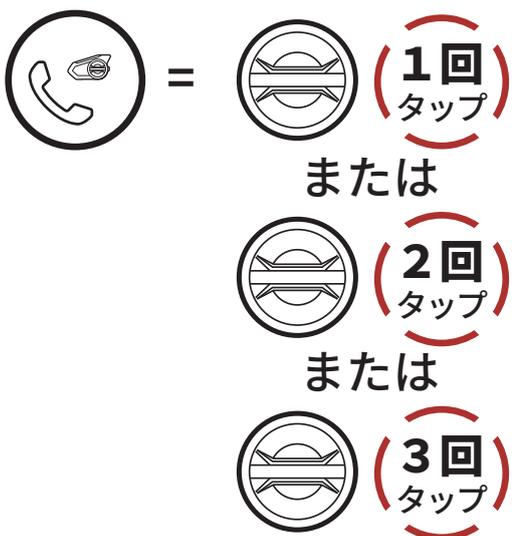
1. **ジョグダイヤル**を**1秒間**押します。ビープ音が鳴り、すべてのインターコム通話が終了します。
2. **ジョグダイヤル**をタップし、1人目の**フレンド**との通話を終了します。**ジョグダイヤル**を2回タップし、2人目の**フレンド**との通話を終了します。

9.4 インターコムユーザーと3人で通話する

スマートフォンから着信があり、通話しているとき、**インターコム**を参加させることで**3人で通話**することができます。

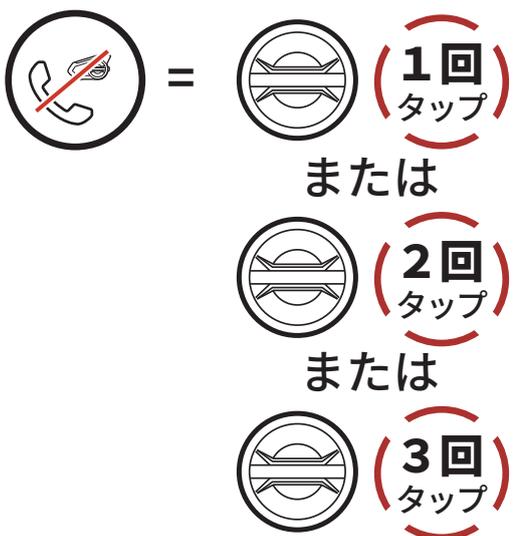
1. スマートフォンでの通話中に**ジョグダイヤル**を**1回、2回、または3回**タップし、**フレンド**を1名招待します。

インターコムフレンドを通話に招待する



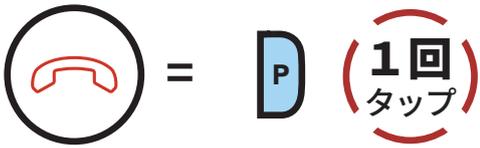
2. スマートフォンでの通話中にインターコムを切断するときは、**ジョグダイヤル**を**1回、2回、または3回**タップします。

インターコム通話を終了する。



3. スマートフォンの通話を終了するときは、**フォンボタン**をタップします。

通話を終了する



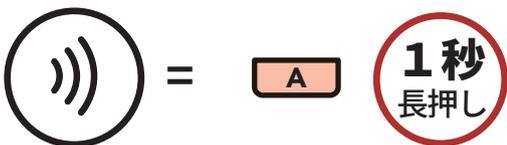
注記：スマートフォン通話中にインターコムからの着信がある場合、高音のビーブ音が2回鳴ります。

9.5 グループインターコム

グループインターコムでは、直近にペアリングした3台のメインユニットをひとつのグループとして、**多方向インターコム**をすぐに始めることができます。

1. **グループインターコム**で通話したいメインユニットを3台までペアリングします。
2. **アンビエントモードボタン**を**1秒間**長押しし、**グループインターコム**を開始します。LEDが緑色に点滅し、「**グループインターコム**」と音声がかかります。

グループインターコムを開始する



「グループインターコム」

3. 各メインユニットが相互に接続されると、「**グループインターコムが接続されました**」という音声がかかります。

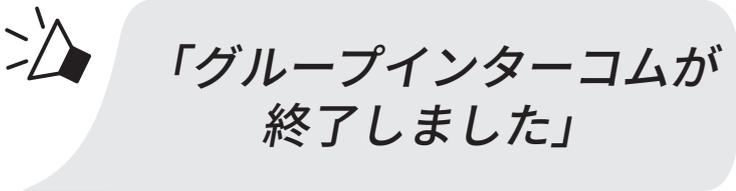
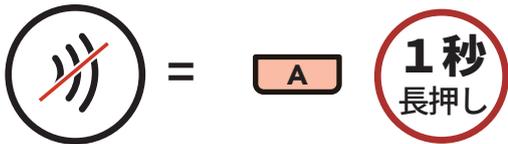


「グループインターコムが
接続されました」



4. **グループインターコム**を終了するときは**グループインターコム**中に**アンビエントモードボタン**を**1秒間**長押しします。「**グループインターコムが終了しました**」という音声流れます。

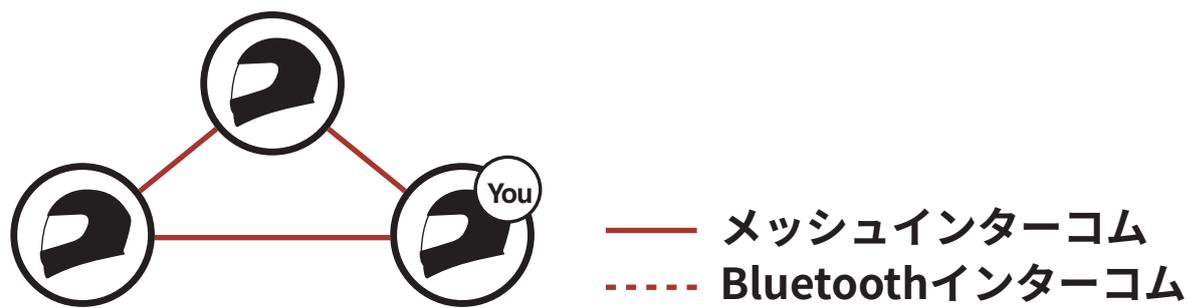
グループインターコムを終了する



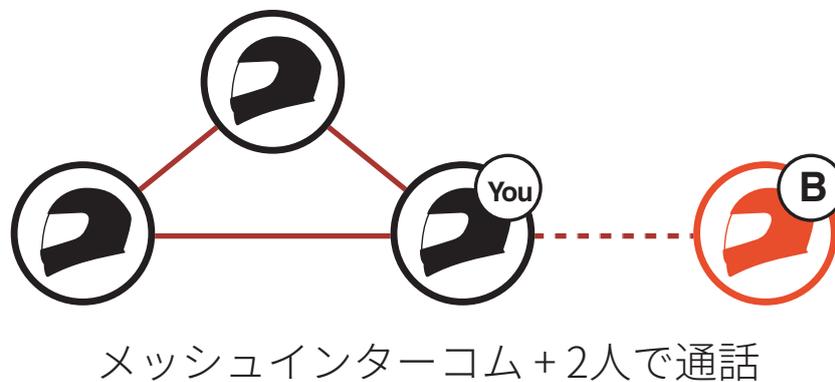
9.6 Bluetoothインターコム参加者とのメッシュインターコムカンファレンス

既存の**Bluetoothインターコム**と**メッシュインターコム**は同時に使用できます。その際、メッシュインターコム非対応のSenaメインユニットとは**Bluetoothインターコム**を介して通信し、**Bluetoothインターコム**と**メッシュインターコム**の両方に対応するSenaメインユニット間では**メッシュインターコム**を使用することを推奨します。

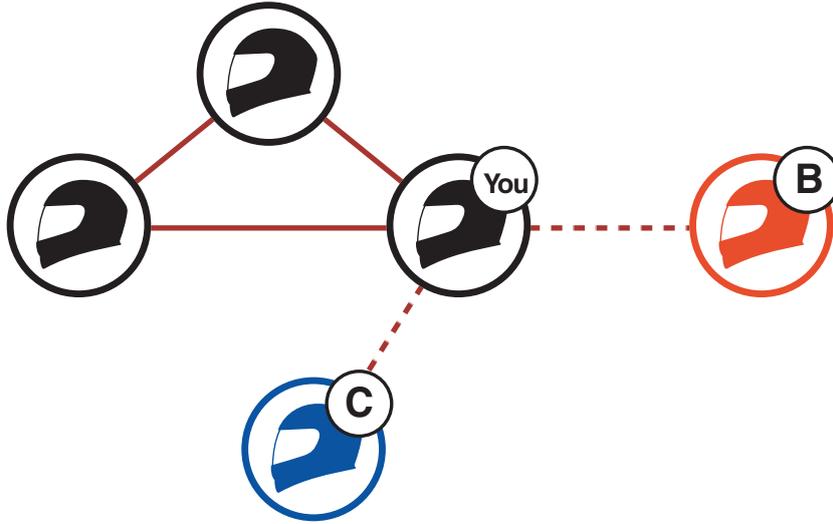
1. **メッシュインターコムボタン**をタップして、**メッシュインターコム**をオンにします。



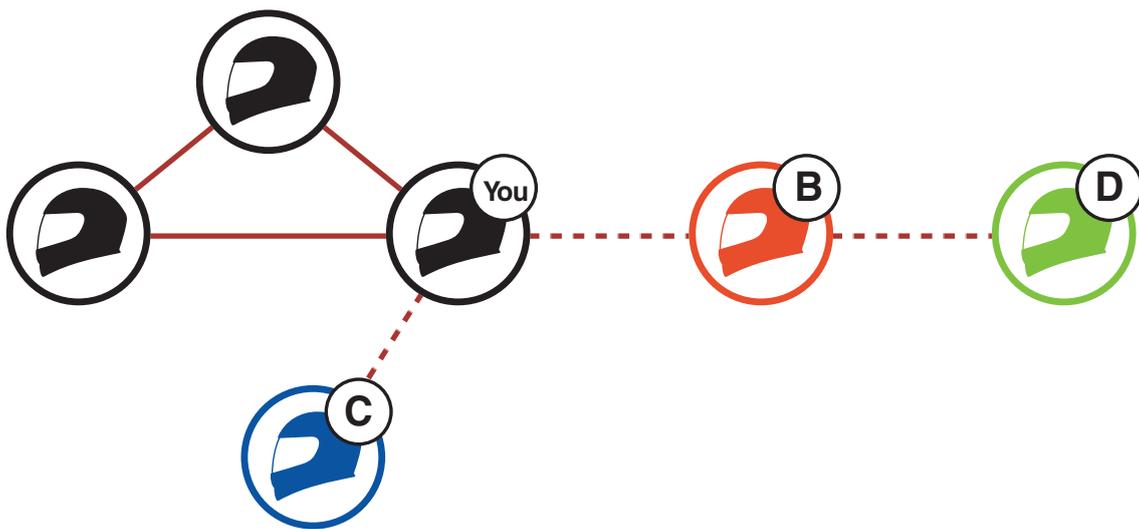
2. **ジョグダイヤル**をタップして、1人目のBluetoothフレンド (B) vとの2人で通話を開始すると、Bluetoothフレンド (B) が**メッシュインターコム**に参加します。



3. **メッシュインターコム**には、最大3人のBluetoothフレンドを参加させることができます。Bluetoothマルチウェイインターコムの詳細は、**セクション9.3：「マルチウェイインターコム」**を参照してください。**メッシュインターコム**の使用中に、2人以上のBluetoothフレンドに接続すると、音質が低下します。



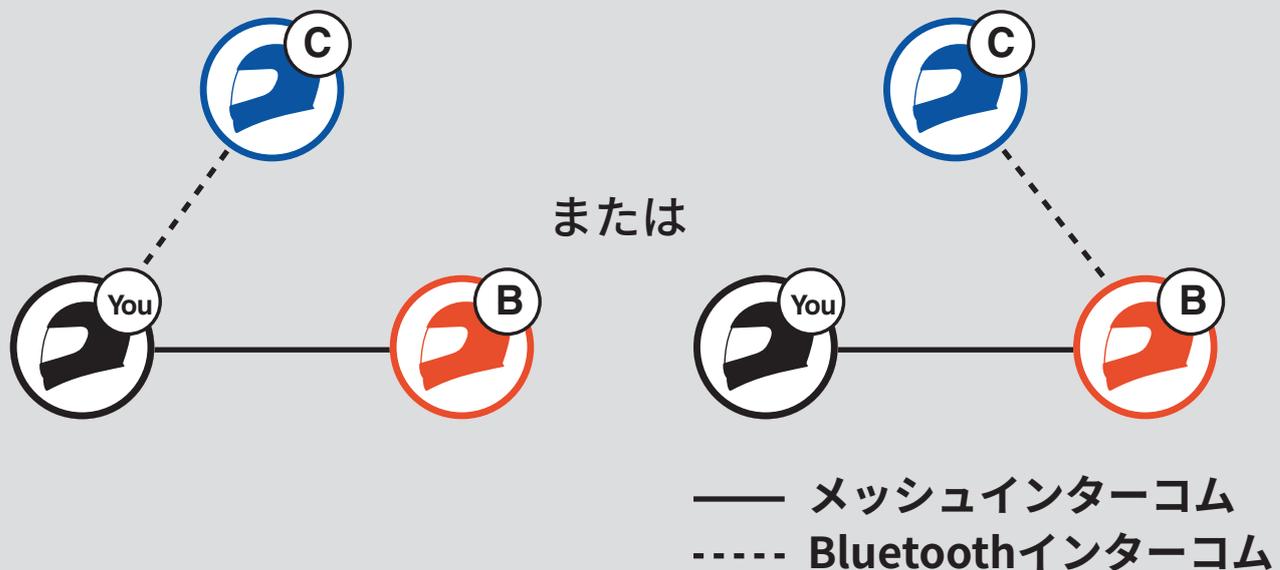
メッシュインターコム+3人で通話



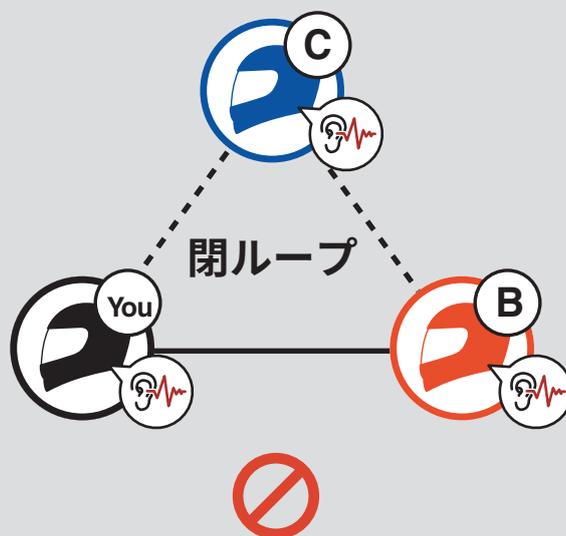
メッシュインターコム+4人で通話

注記：

- Bluetoothフレンドを**メッシュインターコム**に追加するときは、閉ループを確立しないでください。閉ループを防ぐには、Bluetoothフレンド（C）を**Bluetoothインターコム**経由で、**メッシュインターコム**を使用しているユーザー（あなたまたはB）1人のみに接続します。



Bluetoothフレンド（C）が**Bluetoothインターコム**経由で、**メッシュインターコム**を使用しているあなたとBに接続すると、閉ループが確立されて、激しいノイズが出ます。



- フレンド (B) との**メッシュインターコム**中に、フレンド (B) と**Bluetoothインターコム**会話を開始すると、あなたとフレンド (B) には「**ブルートゥースインターコム通話に移動**」という音声がかかります。閉ループの確立を回避するため、あなたとフレンド (B) は、**非公開Bluetoothインターコム**経由の通信しかできません。



Bluetoothインターコムをオンにする。



「ブルートゥースインターコム通話に移動」

非公開Bluetoothインターコムの使用中に、あなたまたはフレンド (B) が**非公開Bluetoothインターコム**をオフにすると、あなたとフレンド (B) の**メッシュインターコム**がオンになります。また、あなたまたはフレンド (B) が**メッシュインターコム**をオンにすると、あなたとフレンド (B) の**メッシュインターコム**がオンになり、**非公開Bluetoothインターコム**は自動的にオフになります。

9.7 ユニバーサルインターコム

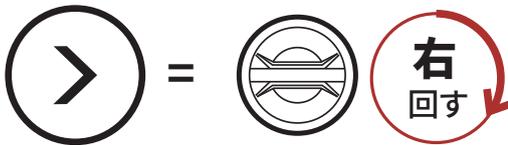
ユニバーサルインターコムでは、Sena以外のBluetoothメインユニットのユーザーとインターコム通話ができます。自分のメインユニットとSena以外のヘッドセットを1台だけペアリングできます。通話可能距離は、接続されたBluetoothヘッドセットの性能によって異なります。Sena以外のBluetoothヘッドセットをSenaのメインユニットにペアリングすると、**2台目の電話ペアリング**でペアリングされた別のBluetoothデバイスは切断されます。

1. **メインユニット設定メニュー**から**ユニバーサルインターコム**を選択します。

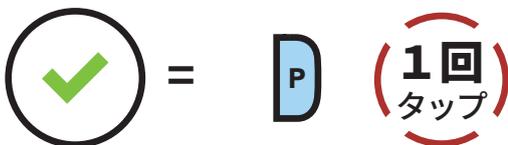
ヘッドセットの設定メニューにあるユニバーサルインターコムにアクセスする



「設定メニュー」

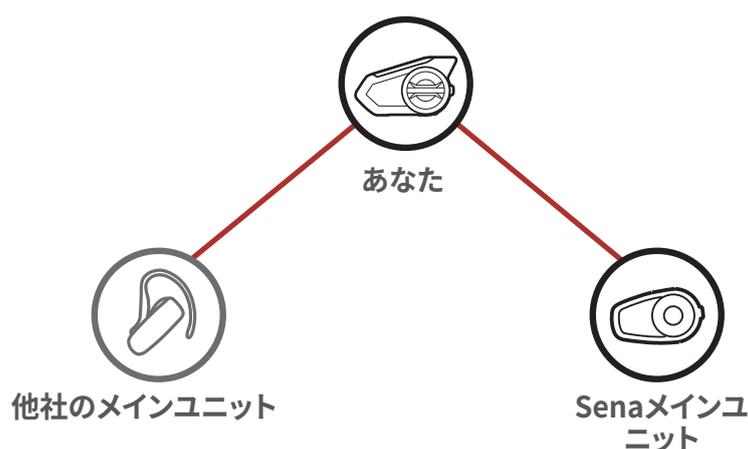


「ユニバーサルインターコムペアリング」

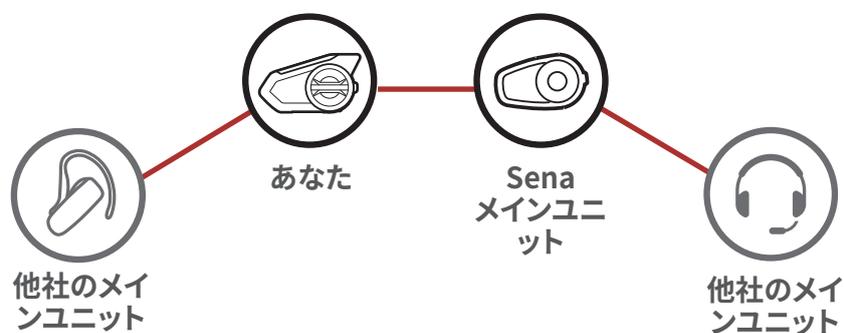


2. 非Sena Bluetoothヘッドセットをペアリングモードにします。メインユニットは非Sena Bluetoothヘッドセットと自動的にペアリングが開始されます。
3. 以下の手順にしたがい、Sena以外のヘッドセットを使用して**2人の通話**または**マルチウェイインターコム**で最大3人の**フレンド**と通話できます。

3人でユニバーサルインターコムの例



4人でユニバーサルインターコムの例



注記：ただし、マルチウェイユニバーサルインターコムに対応していないSena以外のヘッドセットもあります。

9.8 2ウェイユニバーサルインターコム参加者とのメッシュインターコム通話

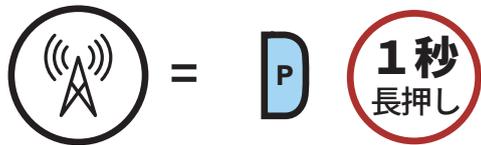
既存の2人でユニバーサルインターコムとメッシュインターコムは、同時に使用できます。その場合、50S同士はメッシュインターコムで、Sena以外のヘッドセットとは2方向ユニバーサルインターコム通信をお勧めします。

メッシュインターコムを使用して、オープンメッシュまたはグループメッシュに参加しているユーザーは、ユニバーサルインターコムフレンド1人を含めることができます。ユニバーサルインターコムフレンドと2方向ユニバーサルインターコム通話を開始して、メッシュに含めることができます。

10. FMラジオを聴く

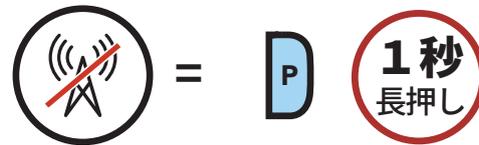
10.1 FMラジオのオン/オフ

FMラジオオン



「FMオン」

FMラジオオフ



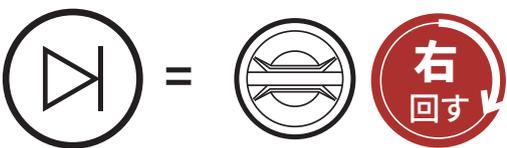
「FMオフ」

10.2 ラジオ局を検索して保存する

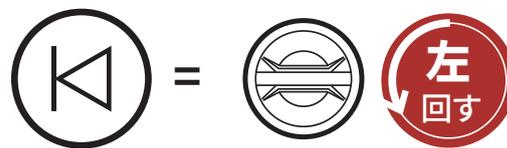
「サーチ」機能でラジオ局を検索します。

1. ラジオ局を検索します。

ラジオ局を前方シークする



ラジオ局を後方シークする



2. 現在のラジオ局を保存します。

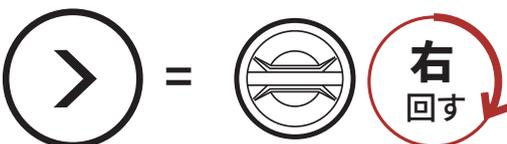
プリセット選択モードにする



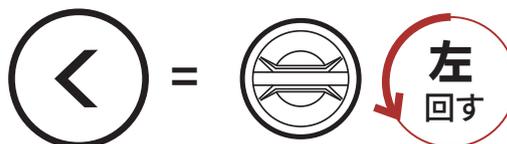
「プリセット (#)」

3. 保存するプリセット番号を選びます。

プリセット番号を選ぶ

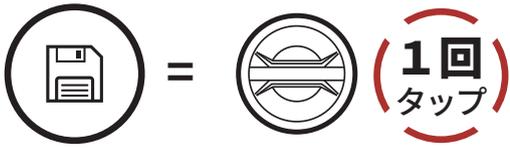


または

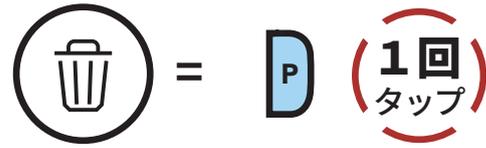


4. 選択したプリセット番号にラジオ局を保存します。または、メモリからラジオ局を削除します。

ラジオ局をプリセット番号に保存する



ラジオ局をメモリーから削除する

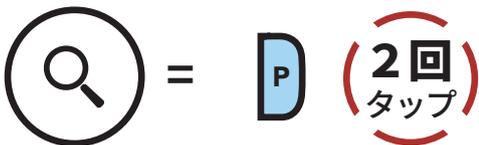


10.3 ラジオ局をスキャンして保存する

「**スキャン**」機能では、現在のラジオ局の周波数から順に自動でラジオ局を検索します。

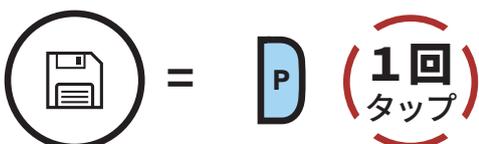
1. ラジオ局をスキャンします。

スキャンを開始する



2. Senaチューナーがラジオ局を検出すると、その局で**8秒間**停止してから次のラジオ局に移動します。
3. 現在のラジオ局を保存します。局は次のプリセット番号として保存されます。

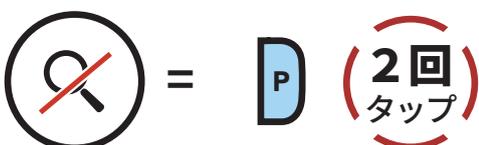
現在のラジオ局を保存する



「プリセット(#)の保存」

4. スキャンを停止します。

スキャンを停止する

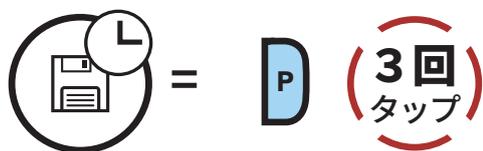


10.4 テンポラリ・プリセット

テンポラリ・プリセット機能では、既存のプリセット登録を変更せずに、自動的に10のラジオ局を検索し、その場限りのプリセットリストを作成します。

1. 自動的に10局検索して保存します。

一時的なラジオ局

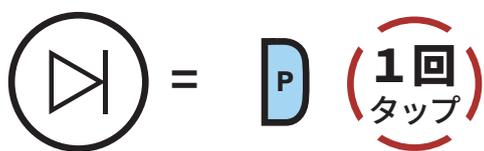


2. メインユニットの電源をオフにするとテンポラリプリセットは消去されます。

10.5 プリセットしたラジオ局を聞く

上記の方法を使用すると、最大10局のラジオ局を保存できます。保存した局を移動できます。

プリセット局を検索する



注記：Sena Motorcyclesアプリを使ってプリセット局を保存することができます。

10.6 地域を選択

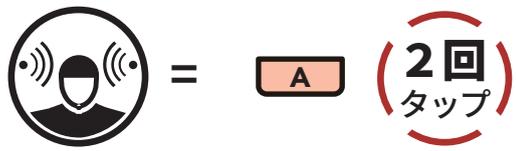
Sena Motorcyclesアプリから、居住地域に適したFM周波数帯域を選択できます。この地域設定を使用すると検索機能が最適化され、聴取できない周波数が回避されます。

地域	周波数	ステップ
全世界	76.0～108.0MHz	± 100kHz
北米、南米、オーストラリア	87.5～107.9MHz	± 200kHz
アジアとヨーロッパ	87.5～108.0MHz	± 100kHz
日本	76.0～95.0MHz	± 100kHz

11. アンビエントモード

アンビエントモードをアクティブにすると、ヘルメットをかぶったまま周囲の音を聞くことができます。

アンビエントモードを開始/停止する



注記：アンビエントモードはスマートフォンよりも優先度が高いため、アンビエントモードを起動すると音楽を聴いたり、インターホンで会話することはできません。

12. 音声コマンド

メインユニットの主な操作は**音声コマンド**で操作できます。音声認識機能によってメインユニットをハンズフリーで操作できます。音声コマンドは**英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、中国語、日本語、ロシア語**に対応しています。

音声コマンド一覧

ステータス	機能	音声コマンド
スタンバイ/ Bluetoothインターコム/ メッシュインターコム/ FMラジオ/ 音楽	バッテリー残量の確認	「Hey Sena、 バッテリー残量」
	音量アップ	「Hey Sena、音量アップ」
	音量ダウン	「Hey Sena、音量ダウン」
	スマートフォンをペアリングする	「Hey Sena、電話ペアリング」
	Bluetoothインターコムをペアリングする	「Hey Sena、 インターコムペアリング」
	各Bluetoothインターコムを開始/終了する	「Hey Sena、インターコム [いち・に・さん]」
スタンバイ/ Bluetoothインターコム/ FMラジオ/音楽	メッシュインターコムをオンにする	「Hey Sena、 メッシュ・オン」
メッシュインターコム	メッシュインターコムをオフにする	「Hey Sena、 メッシュ・オフ」
	メッシュグループを作成	「Hey Sena、 メッシュグループ作成」
	オープンメッシュに切り替える	「Hey Sena、 オープンメッシュ」
	グループメッシュに切り替える	「Hey Sena、 グループメッシュ」
	Bluetoothインターコムとメッシュインターコムを終了する	「Hey Sena、 インターコム終了」

ステータス	機能	音声コマンド
スタンバイ/ Bluetoothインターコム/ メッシュインターコム	音楽を再生する	「Hey Sena、音楽再生」
スタンバイ/ インターコム/ メッシュインターコム/ 音楽	FMラジオをオンにする	「Hey Sena、FMオン」
音楽/ FMラジオ	<ul style="list-style-type: none"> FM - 次のプリセット局に進む 音楽 - 次のトラックに進む 	「Hey Sena、次」
	<ul style="list-style-type: none"> FM - 前のプリセット局に戻る 音楽 - 前のトラックに戻る 	「Hey Sena、戻る」
音楽	音楽を一時停止する	「Hey Sena、音楽停止」
FMラジオ	FMラジオをオフにする	「Hey Sena、FMオフ」
電話に出る		「応答」
電話に出ない		「無視」

注記：

- **Sena Motorcyclesアプリ**の**言語**機能で、言語を変更できます。
- 音声コマンドに対応していない言語を設定した場合は、音声コマンドは英語で反応します。
- 各言語のボイスコマンド一覧は、**Sena Motorcyclesアプリ**で確認できます。
- 走行速度、ヘルメットのタイプ、周囲の騒音などの条件によっては**音声コマンド**が上手く機能しないことがあります。大きめのマイクスポンジを使用し、バイザーを閉じると、マイクへの風切り音が抑えられ、ボイスコマンドの精度が向上します。

13. GOPRO音声コマンド

GoPro音声コマンドを使用する前に、互換性のあるGoProカメラと初回のペアリングをする必要があります。

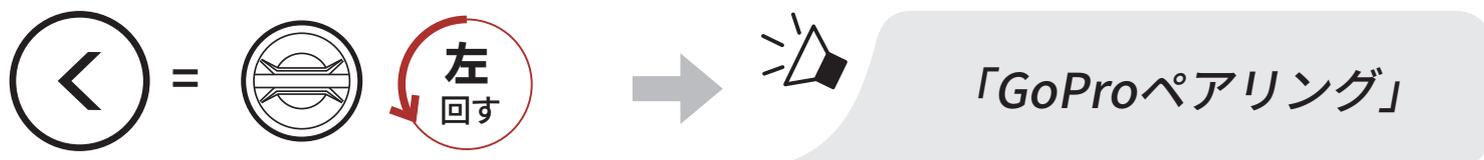
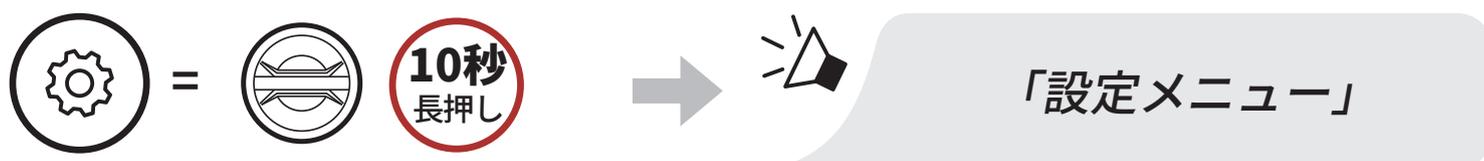
- 互換性のあるカメラモデル：HERO8 Black*以降

* HERO8 Blackは、2019年9月24日にリリースされました。

13.1 GoProカメラを接続する

1. GoProカメラで、[リモート]メニューを選択して、ペアリングモードに入ります。
(お使いのGoProカメラのユーザーマニュアルを参照してください。)

2. メインユニット設定メニューからGoProペアリングを選択します。



3. メインユニットは、自動的にGoProカメラとペアリングされます。

13.2 GoPro音声コマンドを使用する

メインユニットの主な操作は、**GoPro音声コマンド**で行うことができます。音声認識機能によってGoProカメラをハンズフリーで操作できます。**GoPro音声コマンド**は、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、中国語、日本語、ロシア語に対応しています。

GoPro音声コマンド一覧

ステータス	機能	音声コマンド
スタンバイ/ Bluetoothインターコム/ メッシュインターコム/ FMラジオ/ 音楽	カメラをオンにする	「GoPro、カメラオン」
	カメラをオフにする	「GoPro、カメラオフ」
	カメラの状態とバッテリーを確認する	「GoPro、カメラの確認」
	録画モードを開始する	「GoPro、ビデオスタート」
	録画モード/ コマ撮りモードを停止する	「GoPro、ビデオストップ」
	最後に使用したコマ撮りモードで撮影を開始する	「GoPro、タイムラプス スタート」
	録画中にHiLightタグをビデオに追加する	「GoPro、ハイライト」
	写真を1枚撮る	「GoPro、写真」

注記：

- **Sena Motorcyclesアプリ**の**言語**機能で、言語を変更できます。
- **GoPro音声コマンド**に対応していない言語を設定した場合、音声コマンドは英語になります。
- 別の言語の**GoPro音声コマンド**一覧は、**Sena Motorcyclesアプリ**で確認できます。
- **GoPro音声コマンド**の性能は、環境によって異なります。大きめのマイクスポンジを使用し、バイザーを閉じると、マイクへの風切り音が抑えられ、ボイスコマンドの精度が向上します。

14. 機能の優先順位とファームウェアのアップデート

14.1 機能の優先順位

- (高) アンビエントモード
スマートフォン
メッシュインターコム/Bluetoothインターコム
Bluetoothステレオミュージックによる音楽の共有
FMラジオ
- (低) Bluetoothステレオミュージック

優先順位の低い機能は、優先順位の高い機能によって中断されます。例えば、ステレオ音楽は**インターコム通話**によって中断されますし、**インターコム通話**はスマートフォンの着信によって中断されます。

14.2 ファームウェアアップデート

14.2.1 WiFi充電ケーブル

WiFi充電ケーブルを使用して、ファームウェアを更新できます。ワイヤレスネットワークを介し、利用可能なファームウェアアップデートを自動的にインストールできます。

WiFi充電ケーブルのユーザーガイドを参照してください。

14.2.2 Windowsパソコン/Mac用50 Series Updater Software

50 Series Updater Softwareを使用して、ファームウェアを更新できます。

USB電源&データケーブル (USB-C) をパソコンに接続し、**50 Series Updater Software**を使用してファームウェアを更新します。

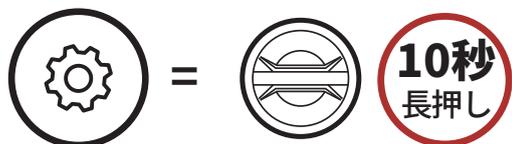
注記：

- **USB電源&データケーブル (USB-C)** はパッケージに付属していません。
- パソコンまたはMacに**WiFi充電ケーブル**を接続して**50 Series Updater Software**を使用しないでください。

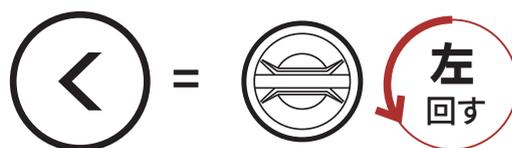
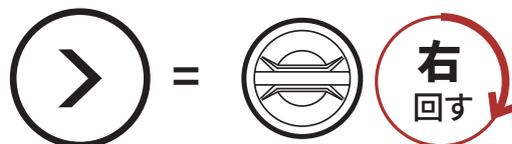
15. 設定

15.1 メインユニットでの設定

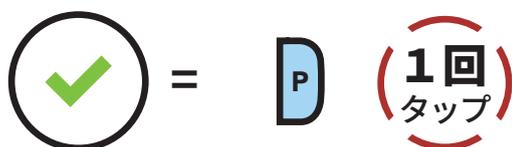
設定メニューにアクセスする



メニュー項目を選択する



メニュー項目を実行する



メインユニット設定メニュー

音声設定メニュー	フォンボタンをタップ
すべてのペアリングを削除する	実行
リモコンのペアリング	実行
ユニバーサルインターコムペアリング	実行
GoProペアリング	実行
終了	実行

15.1.1 すべてのペアリングを削除する

メインユニットに保存されている**すべてのBluetoothペアリングを削除する**。

15.1.2 リモコンのペアリング

Senaリモコン（別売）でメインユニットをリモート操作できます。

1. メインユニットとリモコンの電源を入れます。
2. **リモコンのペアリング**を行います。
3. リモコンデバイスでペアリングモードに入ります。メインユニットがペアリングモードのリモコンと自動的に接続します。

15.2 ソフトウェアの設定

メインユニットの各種設定は、**Sena Motorcyclesアプリ**から変更できます。

15.2.1 スピードダイヤル

スピードダイヤルの電話番号を割り当てて、すばやく電話をかけます。

15.2.2 チャンネル設定（初期値：チャンネル1）

オープンメッシュでは他のグループも**チャンネル1（デフォルト）**を使用するため、通信が途切れる場合があります。その場合はチャンネルを変更します。1～6チャンネルのいずれかを選択できます。

15.2.3 言語

デバイスの言語を選択できます。ヘッドセットを再起動しても、選択した言語は維持されます。

15.2.4 メッシュリクエスト (初期値:無効)

メッシュリクエストが有効になっている場合、メッシュリクエスト送信メッセージを送受信できます。**メッシュリクエスト**が無効になっている場合、メッシュリクエスト送信メッセージを送受信できません。

15.2.5 イコライザー (初期値:ミュージックバランス)

オーディオのさまざまな周波数範囲のデシベルレベルを増減します。

- **ミュージックバランス**は、低音、中音、高音が最も自然なバランスとなるように周波数特性を調整します。
- **ミュージックエンハンス**は、中音域の周波数をわずかに下げます。
- **ボイス**は、人間の声の中音域の周波数を上げ、環境ノイズをカットして、音声通信をよりクリアにします。
- **バスブースト**は、低音域 (130Hz以下) を強調します。
- **トレブルブースト**は、高音域 (6kHz以上) を強調します。

15.2.6 オーディオブースト (初期値:有効)

オーディオブーストは、全体の最大音量を上げます。**オーディオブースト**が有効になっている場合、イコライザーの効果は最大音量では発揮されません。発揮されるのは、最大音量に達していない場合です。**オーディオブースト**が無効になっている場合、イコライザーはすべての音量範囲で機能します。

15.2.7 VOX電話 (初期値:有効)

この機能を有効にすると、着信時に音声で電話に出ることができます。電話の着信音が聞こえたら、「もしもし」などと大きな声で言うか、マイクに空気を吹きかけると通話を開始できます。インターコムに接続している場合は**VOX電話**が一時的に無効になります。無効になっている場合、電話に出るには**ジョグダイヤル**または**フォンボタン**をタップする必要があり、2つの音声コマンド（「応答」と「無視」）は使用できなくなります。

15.2.8 VOXインターコム（初期値：無効）

VOXインターコムを有効にすると、音声で、最後に接続したインターコムフレンドと通話を開始できます。「**こんにちは**」などと大きな声で言うか、またはマイクに空気を吹きかけるとインターコムで通話できます。音声でインターコム通話を開始した場合、あなたとインターコムフレンドが**20秒間**間沈黙しているとインターコムが自動的に終了します。**ジョグダイヤル**をタップして手動でインターコム通話を開始した場合は、終了も手動で行う必要があります。大きな声を出してインターコム通話を開始し、**ジョグダイヤル**をタップして終了する場合は、大きな声でインターコム通話を開始することが一時的にできなくなります。その場合は**ジョグダイヤル**をタップしてインターコム通話を再開します。これは、強風のノイズによってインターコムが意図せず接続されることを防ぐためです。メインユニットを再起動すると、音声でインターコム通話を開始できるようになります。

15.2.9 VOX感度（初期値：3）

VOX感度では、VOX電話やVOXインターコムの感度を調整できます。感度が最も高いのが**レベル5**、最も低いのが**レベル1**です。

15.2.10 Bluetoothインターコムオーディオマルチタスク（初期値：無効）

オーディオマルチタスク（Bluetoothインターコムオーディオマルチタスクおよびメッシュインターコムオーディオマルチタスク）は音楽、FMラジオ、GPSの案内を聞きながら、インターコムで通話できます。インターコムいで通話している間は、音楽や他の音声の音量が小さくなってバックグラウンドで再生され、通話が終了すると通常の音量に戻ります。

メッシュインターコムオーディオマルチタスクは常に**オン**になっています。

注記：

- **Bluetoothインターコムオーディオマルチタスク**を正しく動作させるには、メインユニットの電源を一旦オフにしてから再度オンにする必要があります。**メインユニットの再起動を行ってください。**
- **Bluetoothインターコムオーディオマルチタスク**対応のメインユニット同士であれば、2方向インターコム通話中にこの機能が作動します。
- この機能をサポートしていないGPSデバイスがあります。
- **オーディオマルチタスク**は**インターコムオーディオオーバーレイ感度**および**オーディオオーバーレイ音量**で設定を変更できます。

15.2.11 インターコムオーディオオーバーレイ感度 (初期値: 3)

音楽、FMラジオ、GPS音声案内の再生中にインターコムで通話をする
と、再生中の音楽や音声の音量が下がり、バックグラウンドで再生され
ます。話し声に応じてバックグラウンドでの再生が開始されるようにイ
ンターコムの感度を調整できます。感度が最も低いのが**レベル1**、最も
高いのが**レベル5**です。

注記： 選択したレベルの感度よりもあなたの声が小さい場合は、再生
中の音楽や音声の音量が下がりにません。

15.2.12 オーディオオーバーレイ音量 (初期値: 無効)

インターコムで通話している間は常に、音楽、FMラジオ、GPS音声案
内の音量が小さくなります。**オーディオオーバーレイ音量**を有効にする
と、インターコムで通話している間も音楽、FMラジオ、GPS音声案内
の音量が小さくなりません。

15.2.13 HDインターコム (初期値: 有効)

HDインターコムは、2人で通話音声を、通常音質からHD音質に高めま
す。マルチウェイインターコムに入ると、**HDインターコム**は一時的に
無効になります。この機能を無効にすると、2人で通話が通常音質に戻
ります。

注記：

- **HDインターコム**の通信可能距離は、通常のインターコム通信より
も短くなります。
- **Bluetoothインターコムオーディオマルチタスク**を有効にすると
HDインターコムが一時的に無効になります。

15.2.14 HDボイス (初期値:有効)

HDボイスで、高精細度通話が可能になります。通話の音声は鮮明でクリアになります。

この機能を有効にすると、着信時にインターコム通話が中断されるとともに、インターコム通話中にSR10からの音声は聞こえなくなります。また、**HDボイス**を有効にすると、インターコム参加者との3ウェイ通話を利用できなくなります。

注記:

- メインユニットに接続するBluetoothデバイスが**HDボイス**に対応しているかどうかは、各製造元に問い合わせてください。
- **HDボイス**が作動するのは、**Bluetoothインターコムオーディオマルチタスク**を無効にしているときだけです。

15.2.15 スマートボリュームコントロール (初期値:無効)

スマートボリュームコントロールを有効にすると、周囲の騒音に応じてスピーカーの音量が自動的に調整されます。感度を**低**、**中**、**高**のどれかに設定すると、この機能が有効になります。

15.2.16 サイドトーン (初期値:無効)

サイドトーンは自分の声を聞くことができる機能です。ヘルメットのさまざまなノイズ状態に応じ、適切な大きさの声で自然に話すのに役立ちます。この機能を有効にすると、インターコム会話中に自分の声を聞くことができます。

15.2.17 音声アシスタント (初期値:有効)

音声アシスタントが有効になっている場合、「Hey Siri」や「Hey Google」などの音声コマンドを使用してSiriやGoogleアシスタントを起動できます。音声でSiriやGoogleアシスタントを起動したくない場合、この機能を無効にしてください。

15.2.18音声プロンプト (初期値:有効)

ソフトウェアでの設定で**音声プロンプト**を無効にできますが、以下の音声プロンプトは常に有効になっています。

- メインユニット設定メニュー、バッテリー残量、スピードダイヤル、FMラジオ

15.2.19RDS AF設定 (初期値:無効)

ラジオデータシステム (RDS) 代替周波数 (AF) 設定は信号の受信品質が低下したときに、受信品質の良好な代替局に切り替える機能です。受信機でRDS AF (ラジオデータシステム代替周波数) が有効になっていると、複数の周波数のラジオ局を利用することができます。

15.2.20FM局ガイダンス (初期値:有効)

FM局ガイドを有効にすると、プリセット登録されたラジオ局を選択したときにその周波数が音声プロンプトで通知されます。**FMステーションガイド**を無効にすると、プリセット登録されたラジオ局を選択しても、その周波数は通知されません。

15.2.21Advanced Noise Control™ (初期値:有効)

アドバンスノイズコントロールを有効にすると、インターコム通話中のバックグラウンドノイズが低減します。無効にすると、インターコムの通話音声に背後のノイズが混ざります。

16. トラブルシューティング

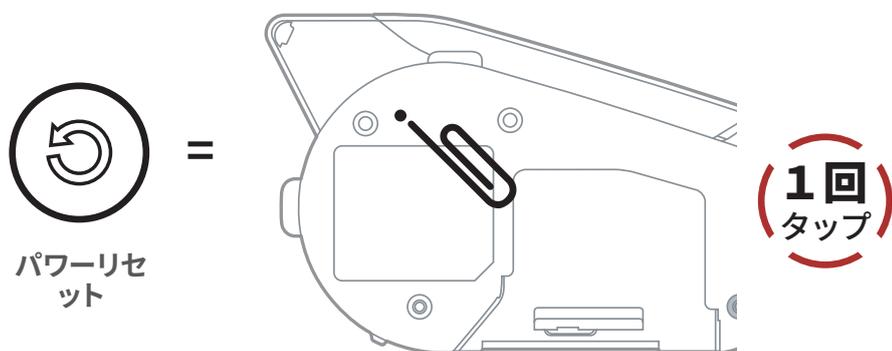
よくある質問については、**sena.com**をご覧ください。「よくある質問」では、トラブルの具体的な対処方法やメインユニットの使用に関するヒントをオンラインでご確認いただけます。

[ここをクリックしてsena.comにアクセスしてください](https://sena.com)

16.1 パワーリセット

ヘッドセットが正常に機能していない場合は、本体を簡単にリセットできます。

1. メインユニット背面にある**小さな穴のパワーリセットボタン**を見つけます。
2. **小さな穴のパワーリセットボタン**にクリップをそっと差し込み、リセットボタンを軽く押します。

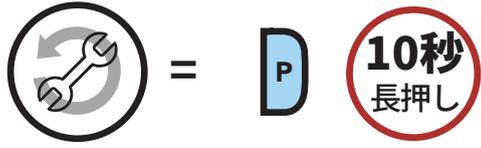


3. メインユニットがシャットダウンします。

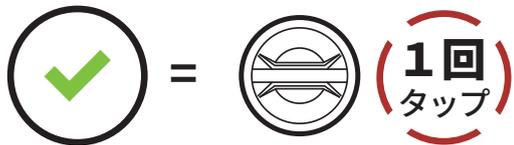
注記：パワーリセットを行っても、メインユニットは工場出荷時の初期設定には戻りません。

16.2 設定初期化

設定初期化を行うと、すべての設定が消去され、工場出荷時の初期設定に戻ります。



「設定初期化」



「リセット、さようなら」

注記：フォンボタンを押すか、またはジョグダイヤルを5秒間以内に押さないと、リセットがキャンセルされてメインユニットがスタンバイモードに戻ります。「取り消しました」という音声聞こえます。



Copyright 2025 Sena Technologies, Inc.
All rights reserved.

© 1998–2025 Sena Technologies, Inc. All rights reserved.

Sena Technologies, Inc.は、事前の通知なしに製品に変更や改善を行う権利を留保します。

Sena™ は米国およびその他の国における Sena Technologies, Inc. またはその子会社の登録商標です。SF1™、SF2™、SF4™、SFR™、SRL™、SRL2™、SRL3™、SRL-EXT™、SRL-Mesh™、Momentum™、Momentum INC™、Momentum Lite™、Momentum Pro™、Momentum INC Pro™、Momentum EVO™、Cavalry™、CAVALRY 2™、Latitude SR™、Latitude SX™、Latitude S1™、30K™、33i™、60S™、50S™、50R™、50C™、5S™、5R™、5R LITE™、20S EVO™、20S™、10S™、10C™、10C PRO™、ProRide EVO™、10C EVO™、10U™、10Upad™、10R™、ACS10™、ACS-RAM™、BiKom 20™、B10™、B20™、E30™、J10™、J30™、C1™、C10™、C20™、CAST™、3S™、3S PLUS™、SMH5™、SMH5-FM™、SMH5 MultiCom™、SMH10™、SMH10R™、SPH10™、SPH10H-FM™、Savage™、Prism Tube WiFi™、Prism™、Bluetooth Audio Pack for GoPro®、IMPULSE™、FURY™、R1™、R1 EVO™、R1 EVO CS™、R2™、R2 EVO™、R2X™、M1™、M1 EVO™、S1™、RUMBA™、RC1™、RC3™、RC4™、STRYKER™、Handlebar Remote™、Wristband Remote™、PHANTOM™、PHANTOM ANC™、PowerPro Mount™、Powerbank™、FreeWire™、WiFi Docking Station™、WiFi Sync Cable™、WiFi Adapter™、+mesh™、+Mesh Universal™、MeshPort Blue™、MeshPort Red™、MeshPort Black™、Econo™、OUTLANDER M™、OUTRUSH™、OUTRUSH R™、OUTSTAR™、OUTSTAR S™、OUTFORCE™、OUTRIDE™、OUTRUSH M™、EcoCom™、Parani A10™、Parani A20™、Parani M10™、pi™、SA1™、Snowtalk™、Snowtalk2™、SR10™、SR10i™、SM10™、SPIDER RT1™、SPIDER ST1™、SURGE™、TALKIE™、U1™、X1™、X1 Pro™、X1S™、EXPAND™、EXPAND BOOM™、EXPAND MESH™、Bluetooth Mic & Intercom™、Tufftalk™、Tufftalk Lite™、Tufftalk M™、NAUTITALK Bosun™、NAUTITALK CREW™、NAUTITALK N2R™は、Sena Technologies, Inc. またはその子会社の登録商標です。これらの登録商標を、Senaの明示的な許可なしに使用することはできません。

GoPro® は、カリフォルニア州サンマテオのWoodman Labsの登録商標です。Sena Technologies, Inc. (「Sena」) は、Woodman Labs, Inc.の関連会社ではありません。GoPro®用Sena Bluetooth Packは、Sena Technologies, Inc.がGoPro® Hero3およびHero4用にBluetooth機能を可能にするよう特別に設計、製造したアフターマーケットアクセサリです。

Bluetooth®文字商標とロゴは、Bluetooth SIG, Incが所有し、これらの商標についてのSenaによる使用は、ライセンスを受けて行われています。iPhone®とiPod®タッチは、Apple Inc.の登録商標です。

Sena Technologies, Inc.
152 Technology Drive, Irvine, CA 92618